京城日報

十五日夕刊

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五拾錢　[illegible]
發行兼編輯人　奥田直記
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

○支獨國交斷絶

十四日正午國交斷絶に關する大總統の命令及び布告を公表し同時に獨逸公使に旅券を交附したり（北京特電）

▲斷絶布告文の大要

段總理以下國務員は十四日午前八時大總統に謁見し對獨斷交の裁可を得たり其の布告文の大要は獨逸の實行せる潜航艇戰策は公法を破壞し人道に反す我國既に抗議を提出し完全の回答を得ず茲に公法擁護人道維持の爲め已むを得ず獨逸と國交を斷絶し以て其の反省を促すと謂ふにあり右は十四日布告せらるべし（北京特電）

▲支那官憲獨船押收

支那官憲は十四日早曉上海碇泊中の獨船四艘を押收せり（北京特電）

▲獨逸公使引揚を恐る

駐支獨逸公使ヒンツエ氏は獨支斷交と共に當然北京を引揚げざる可からざるに同氏は引揚げを遲りつゝあり。そは同氏は海軍少將の資格在るを以て途中に於て捕虜となる恐れあればなり（北京特電）

○米船又復撃沈さる

米獨開戰は遂に免れざるへし

米國商船アンゴン、クイン號は獨艇の爲め撃沈されたり之れを以て米獨開戰は到底免れ難し獨艇アルゴン、クイン號の沈沒原因は獨船客の陰謀に起因するもの也（桑港電報）

○潜艇戰の重要會議

中立國駐劄武官も召集

クリスチャニア來電＝ベルンストルフ伯の歸國と共に獨逸は潜航艇戰の方針に就き重要なる會議を開催する筈にて中立諸國に駐劄する海軍武官を召集せり（紐育電報）

○駐日米國大使後任

大統領股肱のヴァンス氏か

華盛頓來電＝ヴァンス、マッコールミック氏は駐日大使に任命の呼聲あり同氏は敢て希望せざるも大統領ウヰルソン氏は同氏を說伏するならんと噂せらる同氏は大統領選擧委員長として大功ありたる人なり（紐育電報）

○特使神戸通過

支那特派大使汪大燮氏一行は十五日午後六時三十分神戸發列車にて東上せり（大阪特電）

○澁澤男の勸誘

澁澤男は十四日夜神戸著、聯合軍傷病兵救濟資金募集勸誘の爲め兩三日阪神地方に滯在すべし（大阪特電）

◎鮮銀積立激增

新株割增の好況

朝鮮銀行の新株三萬株の公募は既報の如く十二日より同行各店一齊に其の申込みを受けつゝあるが內鮮共に同行前進の洋々たるものあり配當の如き必らず八分若くは一割の率に達するは遠からずとの採算よりか其のプレミヤムの如き內地にては六十圓に達する物を見るの狀況を呈し朝鮮內にても銀行の豫想以上に良好なる人氣を呈しつゝありとの事なるが何ほ纏まりたる申込みを見るは證據金等の金利計算の關係上十六、十七の兩日なるべく果して其の締切りまでに幾株の申込みを見何程のプレミヤム迄募入となるやは素より今日に於て豫見し難きも恐らく平均割增は三十圓を超ゆべく從つてプレミヤム收得は商法により全部之れを積立金に充當する事となり居るに付鮮銀の現積立金は一擧百萬圓方の增額を見基礎は愈々堅きを加ふべしと

◎商銀新株好況

客月末の臨時株主總會にて百萬圓に增資を決議したる朝鮮商業銀行新株募集の狀況を聞くに舊株主をして引受けしめたる八千五百株の殘數七百六十八株に對し十四日第二の締切りに際し應募株實に四倍に達するの盛況なりしと

◎北支航路休航

朝鮮郵船會社の北支那航路就航船は既報の如く全羅丸代船として門司雄基間に一航海丈け就航する事となりし結果當分同社の北支那航路は休航すべし尙ほ再航開始期は目下の所確言し得ざる旨會社當局は語れり

◎海員審判成績

海員審判所の事務開始されしは大正三年六月一日のことなるが大正五年中に於ける同事務及び審判の成績左の如し

▲事務の概要　同年中受理したる件數は六十四件、前年より調査を繼續したる件數三件、合計六十七件にして審判開始を申立たるもの十八件、審判不要處分に付したるもの三十七件、調査中のもの十二件なり而して事件の主なるものは衝突乘揚、汽機毀損等なりとす

▲審判の成績　同年中審判開始の申立ありたるもの十八件、前年より審判繼續中のもの六件、計二十四件に對して裁決の結果免狀行使の停止となりたるもの八件、譴責となりたるもの七件、不懲戒となりたるもの一件、又た下調の結果不懲戒となりたるもの一件にして下調中のもの一件なりとす

◎關稅調査委員

今回新に設置されたる關稅調査會の役員中會長及び幹事は既に決定發表せるが委員も亦た大抵內定したるを以て兩三日內には發表任命の運びを見る可く同委員は度支部及び農商工部內各課長全部並に關係部局課長の外二三事務官をも選拔せる由にて總員十數名に上るものゝ如し

◎全羅丸の救助

江原道襄津沖にて坐礁せる朝鮮郵船全羅丸の救助に就ては山科の工作船目下損傷程度の測定を行ひつゝあり判明次第之れに適應すべき引揚げ工事を施す順なるが未だ其の詳密なる損失程度引揚費用引揚後の修理費等は調査立ち難きものの如きも救助は可能なるべし唯天候靜穩ならざれば其の工事の進捗も著しく妨げらるべしと

◎總監下關出發

山縣政務總監は既記の如く十五日夜下關發關釜連絡船にて十六日朝釜山に上陸し直ちに京釜線列車に搭乘同日午後九時南大門驛著汽車にて歸任す可し

◎古海總長檢閲

古海警務總長は亥角警務官國友警視大田副官外五名を隨へ十五日午前九時三十分より龍山憲兵分隊を檢閲す

◎小田切少將入京

露國大使館武官より陸軍參謀本部附に補任を命ぜられたる陸軍少將小田切政純氏は露都より歸朝の途次昨十四日夜入京巴城館に投宿せり少將は明十六日夜南大門驛發列車にて退京內地に向ふ可し

◎市川旅團長檢閲

市川旅團長は義州及び新義州の守備隊檢閲の爲め十四日午後三時四十分發列車にて副官及び獸醫一名を隨へ出張せり（平壤）

◎東拓所長會議（第三日）

東洋拓殖會社の各出張所長會議第三日は十五日午前十時より引續き同社樓上に開會午前は金融部主管の諮問事項午後は總務部主管の諮問事項に對する各所長の答申あり三時散會したるが總督府より鈴木監理官會社よりは石塚總裁川上高崗兩理事以下列席せり

◎仁川南浦線開航

結氷並に流氷のため休航中なりし總督府命令航路朝鮮郵船會社の仁川鎭南浦線は三月十九日より開航すべし

◎村上龍信氏逝去

總督府事務官村上龍信氏は十五日午前一時東京赤坂青山南町六丁目百四十四番地の泰信氏方に於て逝去せりとの報あり病名は腦貧血なりと

〔仁川〕

▲衞生檢査　仁川警察署にては目下衞生檢査を施行しつゝ有るが既に三百餘戶に及びたるも何等發見せざりしと　▲衞生上道路修理　仁川府內朝鮮部落は稀有の嚴寒の爲め一端結氷したる道路及び水道栓附近は昨今の暖氣の爲めに解氷し泥土は流下して處々陥缺崩壞を來し從つて下水溝排水溝等は閉塞されて衞生上又交通上甚しき不便を感ずるに至りたる爲め警察署にては之れが修理を勵行せんとするも鮮人の負擔に堪へざるを以て仁川府に諮りしも府財政に餘裕無き爲め又復如何とも爲し難くされば迚て荏苒放任し置けば夏季衞生上憂ふ可き結果を招くの虞あれば何とか最善の方法を講ぜんと考慮中今回仁川府掃除監督森丸某をして鐵道局より修繕材料として枕木を原價で購入せしめ之れを鮮人に廉價に頒ちて道路修繕を獎勵する事とし近日中に原價拂下を鐵道局に申請する事とせり

〔開城〕

▲客月乘降客　二月中に於ける開城驛乘降客數は乘客數八二八三、客車賃五、三四五、四九錢、降客數七、四六三、入場人員一、二八九、入場料二五、七八錢なりし　▲連絡計畫　從來開城驛にては內地各驛との間に連絡往復切符の發賣をなさざりし爲め當地より內地に往復する者は龍山に於て往復切符を買替さる可らざるの不便あり是迄開城驛と內地各驛往復切符發賣方請願の計畫も屢々ありしが次第に當地の發展に伴ひ內地往復客も著しく增加したるため其筋に於ても往復切符發賣の必要を認められ近く實行さるべきやの噂あり

〔平壤〕

▲平壤稅關鑑定價格　平壤稅關出張所に於ては大豆上石六圓七十九錢同並石六圓三錢小豆上石七圓七十九錢同並石七圓八錢小麥上石七圓七十九錢同並石六圓九十三錢荏胡麻百斤六圓四十錢と鑑定價格の變更をなしたり　▲東拓出張所六年度事業　平壤東拓出張所に於ては平北泰川郡の水利事業を本社より引繼ぎたる爲め六年度に於ては畑又は乾田三百町歩を水田となす計劃なる由なるが一面又平壤地方農家は近時疲弊して大農式の農作なるにも不拘耕牛を所有するもの非常に少なきため經費の許す限り農家に貸牛の貸附をなす由なり　▲軍用貸附地引上げ　平壤陸軍練兵場に附隨せる軍用地は從來軍司令部に於て不用地を耕作用として年々作人に貸附し來りたるが本年度よりは都合により右貸附地は斷然引上げを實行する事となりたるが斯くては農民の借地者中困難を感ずる向きもあるべしとて今年收穫期終了迄は無料にて貸附をなし其後は土地の不必要部分を總督府に引續ぐべしと　▲巡査試驗　平安南道警務部に於ては三月十三日十四日の兩日に亘り各警察署より選拔したる鮮人巡査に對し警部任用試驗を執行したり　▲見習試驗　平安南道廳に於ては來る四月十五日判任見習試驗を執行する由なるが今日迄の受驗志願者は僅かに五名にして內地人四名鮮人一名なりと　▲平南二月中火災　平安南道に於ける二月中火災度數は失火一五件放火二件計一七件全燒一一戶半燒四戶損害高二千七百三十一圓なり　▲篠田部長出京　既報の如く平安南道第一部長篠田治策氏は六年度地方費豫算書を携へ地方係長尾主任書記を隨へ三月十四日午後一時二十七分平壤發列車にて出京したり　▲古蹟調査委員來壤　朝鮮總督府古蹟調査委員小場恒吉谷井濟一の兩氏は三月十五日來壤同日より江東郡邑內古蹟調査に從事すべしと　▲平安南道事務官著任　平安南道事務官穗積眞六郎氏は十四日午後三時三十分著列車にて著任したり因に氏は夫人同伴赴任の途に就きしも夫人は南大門出發後俄に病氣に罹り已むなく開城に下車したるなりと

〔鎭南浦〕

▲三銀行月末帳尻　二月中に於ては內地米穀氣配不勢なるため不振を免れざりしが大豆に於て相當移出されたると精米に於て滿洲の需要旺盛なりし外軍需米の註文に伴ふ原料米南鮮より目立ちて搬入されたるがあるのみにて是を前月に比し金融左したる隔なく三銀行帳尻は預金八十七萬八千圓貸金百八十五萬八千圓を示すに止りたるが是を前年同月に比し預金に於て約三十萬圓を增加したるは好現象として目されつゝあり　▲小樽丸出戻る　氷江より第三回目の脫出を企てたる同船は河口の流氷依然充滿せるのみならず其厚さ一丈位のものもあり危險を感ずる事夥しきより又復港內に引返へしたるが船舶の關係上同船の脫出は解氷後に非らざれば不能なるべし　▲鑑定價格變更　十六日より變更の鑑定價格左の如し　大豆上六、八三小豆赤七、一五小麥六、八四荏子六、二一牛皮大中六〇、〇〇

〔群山〕

▲組合會議　群山學校組合大正六年度豫算會議は既報の如く十日午後二時開催附議せられたる結果委員附託となり池田、林、松野、中尾、花岡、河松、樋口、磯部氏等八名を委員に擧げ磯部議長を委員長とし翌十一日より連日委員會を續行中なるが十四五日全部議了する筈なるべく同時に該修正豫算案を本會議に附議決定する筈にて學校組合豫算會議を結了し引續き府協議會を開き群山府大正六年度歲入出豫算案を議定する豫定なりと　▲受驗成績　群山公立尋常高等小學校生にして本年各種上級學校進學志望者の種別員數は既報せる如くなるが既に志望學校所在地に向ひ各入學受驗の結果成績の情報を得たるものを聞くに京城中學校に三名の志望者ありたるに三名悉く合格及第し外佐賀女子師範に一名德島高女に一名共に好成績を以て入學の事に確報ありたる由にて其他は未だ情報に接せざるも相當成績を以て各々志望學校に入學するを得べしと

〔木浦〕

▲棉花請願　棉花制度改正に關し曩に請願書を提出せし木浦商業會議所が尙事情具陳の爲め福田商業會議所會頭桂山協議員は昨十三日道廳へ出頭し宮木道長官に縷々陳情する處ありしに同長官は熱心に傾聽し陳情の主意を諒とする旨答へありたるやに聞く兩氏は即日歸木せり　▲銀行營業成績　當地鮮銀十八農工三銀行の二月中の營業成績を聞くに預金預り高百四十四萬七千二百五十圓拂戻高百三十八萬八千七百五十圓月末現在高百二十六萬六千〇七十一圓貸金貸出高百十四萬六千五百〇五圓回收高百三十五萬七千〇六十二圓現在高百二十八萬四千七百八十五圓手形仕向高七十三萬一千八百八十七圓被仕向高五十四萬六千百八十九圓なりと　▲小鹿島醫院開院　朝鮮に於ける癩病患者を未發に防ぎ且つ既發患者を保護すべき目的を以て總督府が計畫せし本道高興郡小鹿島病院は已に竣工し十五日開院式を行ひ愈々四月一日より開院する由　▲吉野警部榮轉　當警察署警部吉野榮平氏は京畿道安城警察署長に榮轉し近日赴任の由後任は馬山署新任警部林田行貞氏なりと

〔清州〕

▲組合議員補缺選擧　清州學校組合にては定員八名の會議員中今回二名の缺員を生じたるより來る四月十日午前九時より同事務所に於て之が補缺選擧を行ふべしと　▲面事務所新築　昨冬來新築計畫中なりし淸州郡淸州面事務所は過般愈々總經費二千圓を投じて新築のことゝなり既に入札に附し來る四月一日工事契約締結の上著手することゝなり居たりしが近く面制度改正の發表あらんやにて今回其筋より約二箇月間起工延期を命ぜられたり　▲學校組合豫算　淸州學校組合大正六年度豫算は歲入出共に一萬三千二百餘圓にて新事業として校舍增築、屠獸場の大修築等にて組合收入に依る不足額約四千圓は組合債を起して之れに充つる筈なるが未だ豫算會議に附せられざるに由り決定を見るに到らず　▲信託社成立　過般來淸州有力者間に於て計畫せられつゝありし信託社設置の議は今回入江、川島、馬場、吉永、山本、松木、宮野七氏の共同出資によりて成立し忠北道廳前に事務所を設け一般代理事業をなすことゝなりたり　▲石川院長見學　去る十日より慶北大邱慶南晋州各慈惠醫院事務見學のため出張中なりし淸州慈惠醫院長石川國幹氏は十五日歸任の筈也

〔清津〕

▲城津近海漁場　城津近海なる臨漁海は國境造山灣及び鏡城灣に亞ぐ大灣にして灣口五哩灣入三哩水深十四五尋にして最も深き箇所と雖も二十尋を出でず而も海底は泥砂の堆積厚くして平坦なるが故に卷網漁場として理想的なるに春秋の候鯖の來遊するや夥しきを以て將來鯖卷網の好漁場たらん尙同海は各種の漁族四季を通じて來遊する事夥多なるが故に各種の漁業有望にして殊に定置漁業は既設の大敷角網等多數の漁獲を得ざるに徵しても其將來をトし得らるべく因に昨年中城津郡の漁獲高は二十萬圓に達し大正四年の十三萬圓に比し長足なる進展を爲せり　▲會寧水道問題　咸北會寧水道は軍用水道にして邑內の人民は僅に其剩餘水の供給を仰ぎつゝある有樣にして一昨年來需要者の增加に伴ひ常に給水の缺乏に苦み居り昨今にては午前と午後僅に一時間宛給水を受くるに過ぎず而して現在の配水を經營者なる學校組合に於ては貯水池の增設に關し極力當局者に陳情する所あり尙一方に於ては組合の管理に屬する配水管擴大に關し計畫する所ありて應急の策を講じつゝあるも近き將來に於て滿鮮線の全通完成の曉に於ける戶口增加の狀態に想到せば此際水道の擴張は最も急務を要する所なるが今回會寧郡廳よりの申請に依り土木局より鈴木技師來北調査する所ありたり

人事消息

▲花井博士　十五日朝退京
▲河村靜氏（三井社員）　同上
▲藤本博士　十五日夜退京の筈
▲松岡菊次郎（三井社員）　十四日夜退京
▲橋本喜三郎氏（實業家）　同上
▲高木幸太郎氏（日本製鋼重役）　十五日朝入京不知火へ
▲佐貫四一氏（石炭商）　同上浦尾へ
▲近藤龍三郎氏（實業家）　同上
▲倉光政次（福岡炭鑛社員）　同上
▲川島築太郎（總督府技師）　鑛床調査の爲十四日發全南木浦府外七郡島に全北高敞郡に出張
▲安田翁氏（咸南道一部長）　十四日夜入京

逐鹿夜話

△岩手縣の政友派で小澤淸三郎と云ふ候補は此の戰爭が濟むと勳四等になれると云ふので親類縁者の反對も肯かず運動をやつて居る其の理由を聞くと此前の選擧には御大禮議員と云ふので大分飛び出して勳章をもらつたから今度は戰爭が濟んで講和會議が開かれると必ず敍勳に預るに違ひないと云ふのだ相だナール程此手の講和議員も方々に見わやう

△神戸市坂本通りに『八月一日宮三千年』と云ふ有權者がある宮と三千年が緣起がよいと候補者や運動者が日々門前に市をなし三拜九拜するとの事鰯の頭も信心からだ無理もない

△下の關商業銀行頭取德永安兵衞君は物品問屋組合團體や其他の有志から候補に推されると不肖其の任に堪へずと辭退し商議に酬ん爲めにと一萬圓の公債を市の敎育基金に寄附したとて下の關では大評判成る程之れは頗る賢なやり方だ

△逐鹿戰の最も激烈だと云はるゝ山口縣では德永君の樣な賢な人もあれば一方には一村擧つて投票を高價に賣付け之れを村の基本金として殖林や敎育費に充當しやうと云ふ賢い村もある相な其うかと思うと或村は候補者を悉く招待して政見を發表させ其中で最も善い候補者に向つて全村一致で投票すると云つて居るのもあるとか兎に角候補者連も非常に骨が折れる事だろうとの通信があつた

▲長田秋濤を食客に置いたり理想選擧の應援運動をやつて變り者と云はるゝ新橋川崎の梅勇は今度も古島君の爲めに馬力を出して居るが其御自分には未だ古島君の顏を知らぬからタッタ一遍でもお眼にかゝりたいと古島君に申込むと古島君頭を抱へて『イヤお目にかけない方が具合がよいヤア勸辨して貰はふ』と後方へジリ〱

◎山口より一句　一象

大內の舊都の奥の山深く今朝例のステッキを振りまわし探梅に出懸け二つ堂と云ふ幽谷の梅に到り感興不措一句を得申候

日に匂ふ野梅の影や水鳴る

談合事件續行公判

十五日午前十時より再び開廷

十五日午前十時再會開廷被告人は前日と同じく開廷前既に滿員となり廊下に立ちて僅かに洩るゝ單言隻語に耳傾くる人あり内田辯護士内地法廷服人の視線を惹く渡邊裁判長以下陪席判事四名草場檢事酒井書記着席す法廷の

◆空氣一時に緊張 して皆片唾を飲む酒井書記起ちて小林長兵衛以下九名に對する詐欺被告事件に關する審理を遂ぐる爲め屆出辯護士の著席ありたるや否やの氏名點呼を爲し渡邊裁判長前日に引續き審理を開く旨を宣す朝倉辯護士起ちて極めて簡單に前日の補足をなし終るや木尾辯護士は咳一咳の後徐ろに説いて曰く上告理由に就ては

◆諸先輩の所論 にて殆んど餘す所なく予が今茲に上告理由を敷衍するも徒らに重複するのみなるにより之を省略し代ふるに本件談合事件が果して刑法上の犯罪主體たり得るや否やに就き社會學及び社會政策、經濟學、法律學の上より觀察し國家が刑罰可能性を有するや否やを論せんとて辯論あり目下進行中

不孝息子を撲殺す

大邱一流の商家に起つた悲劇

德島縣阿波郡林村生れ當時大邱府東城町一丁目金物商佐藤九平は渡鮮以來鋭意奮闘の結果大邱に於て相當の資財と信用とを有し金物商として一流に算へられ居れるが其實子惣平は親の手に餘る放蕩無賴にて愛子(二九)とて匿とした

◆妻ある身にも 拘はらず朝な夕な花柳の巷に出入して尚ほ飽き足らず去年の春頃は其の貸座敷しよう(五六)が他へ貸金の催促に行きし隙を窺つて火傷しその自宅附近に囲ひ來りし狩護婦今岡れい(二二)と關係を結び同町邊に囲ひ置きて節々通ひ居り實父九平に對して放蕩資金の支出を迫り若し之に應ぜざれば惡言を吐きて脅迫し親を親とも思はず散財勢の厄介になり殆ど手の附け樣なく當人は平素は左程に非ざるも酒に醉へば

◆殆ど亂心なし 或る時は斧を持て立派なる箪笥其の他の家具を片ッ端から叩き壊したる事なども自身にも之を覺り幾たびか禁酒せしも長持せず十三日の朝又も飲み始めたるを兩親及び妻より懇々と諭され此度こそ愈々斷然禁酒すべければ今日丈けは一生の飲み仕舞に勘辨し呉れとの事に藝妓まで自宅へ招きて

◆一家内陽氣に 飲み夜の十一時頃一先づ切揚げて父九平夫婦は階下の部屋にて寢に就きたり斯くて藝妓を送り返したる惣平は其の後を追ひて錦町料理店明石に到り翌十四日午前一時頃歸宅せるが階上にて惣平は平素溫順なる妻愛子と何か頻りに言ひ爭ふ聲の聞ゆるにぞ母しようは眠れる其の夫九平を揺り起したり此の時例の酒癖に亂心したる惣平は二階より下り來りて行きなり父九平を踏む蹴るなど亂暴狼藉を働くにぞ九平はしようの勸めに隨ひ梯を見て逃げんとするを惣平が引捕へて放さず

◆猶ほ暴行を續け たれば流石の父九平も怒りを發し在合ふ棒を取つて力に任せて手當り次第に惣平を打ち据ゑたり然るに如何なる機みにや惣平はウンと一聲其の場に倒れて氣絶したれば一家内は大に驚き醫師を招き介抱したるが前頭部に長さ四寸五分幅六分ほどにて深さ骨膜に達する

◆裂傷が致命傷 にて遂に絶命したり急報に接せる大邱警察署より係官現場に臨檢し死體の檢視を行ひ惣平の死體は大邱慈惠醫院に於て解剖に附せられたり右に付加害者たる實父九平は十四日午後大邱警察署へ召喚の上取調を受けたるが九平は深く改悔して常に涙ながらに警察官に語るやう『親心の常にて放蕩息子程

◆猶ほ可愛ゆく 意見はしてゐましたが憎いとは思ひませんでした、惣平は徴兵に行く迄はそれ程でもありませんでしたが軍隊から歸つてからは前とは全く違ひ見るに見兼ねる放蕩をし出し今日まで九箇年

麻反物一萬圓燒失す

南大門通の火事

十五日午前二時三十五分頃京城南大門通四丁目四番地吳服商尹在享(三四)方より發火し南門大常備消防隊を初め各常備隊義勇消防組等出動して消防に努めたるも

◆折柄の風に 火は隣家紙商洪在植方に延燒し在享方を全燒し在植方を半燒して同三時十分鎭火せり在享方にては午後十一時頃洋燈を壁に接近して點火したる儘就寢したるに其の火は何時しか壁の貼紙を焦がして大事に及び家人が眼を醒ませし時は室内は既に一面の猛火に包まれて手の附け樣もなく家人は

◆丸裸のまゝ 命からく避難したり在享方は麻の反物三千尺(價一萬圓)現金二百六十圓を初め一切の家具衣類迄を全燒し隣家在植方にては紙類一千圓を燒失し合計一萬

◆私に飛び付き 組み敷きましたので一時の怒りに任せ前後不覺で懲らしめの爲めに薪で毆つたのが斯んな大事になりまして息子に對しても誠に申譯けもなく取り返しの付かぬ可愛想なことをしました』とて言葉さへも出ぬ程に男泣きに泣き居たりと

云へ親を親とも思はず程の間に三萬圓許りの家産を遊興に費ひ果しました、十三日の夜も餘りの事に意見をしましたが酒の醉とは

三箇所の出火

十五日午前九時頃京城蛤洞一五九大工金順在方溫突の焚火が風に煽られて發火し溫突一間を燒失して同二十五分鎭火す▲同九時頃昌信洞五一六朴龍珠方溫突の焚口より發火し溫突二間を燒失して同二十分鎭火せり▲十五日午前十時半頃社稷洞一四〇金贊甑方溫突の焚火中烈風の爲め傍らの松葉に延燒して發火したるより南大門常備消防の水管自動車を初め各常備隊出動して消防し一方鍾路署員も出張して警戒に努めたるが風の爲め附近の藁屋根に飛火すること彩しく消火甚だ困難なりしが同家草葺溫突八間家具衣類等を全燒して同十一時二十分頃鎭火せり燒失損害は現金八十圓建物八十圓其他にて合計二百圓位人畜に死傷なし

散々に酷使されて

亞米利加から送還された朝鮮人

平安南道江西郡會山面康享錫長男康聖敬(三八)は今より十二年前移民募集に依り

▲布哇に渡航 して奴僕となつて勞働して居つたが奴隷の如く酷使されて月給は僅かに二十圓内外に過ぎなかつた爲め十年立つても故郷へ

▲朝鮮に送り 戻され十四日午前仁川に入港した同人は故郷にて父母兄弟四人あるも數年間音信不通の爲め何處に居住して居るやさへ判明せず懷中には無一文の事とて仁川より郷里に歸る事も出來ず目下仁川警察署にて保護を加へ二三日中に歸郷せしめる事になつて居ると(仁川)

綿毛會社重役收監せらる

元泉尾綿毛會社重役當時株式仲買人秋山武兵衛は詐欺取罪として起訴され十四日夜大阪監獄に收監されたり(大阪特電)

娼妓殺しは五年

昨年十二月慶南草梁消川亭娼妓はなゑに亞砒酸を飲ましめて毒殺せし埼玉縣生れ鹽野嘉七は釜山地方法院にて審理中の處十五日判決言渡あり情狀を酌量して懲役五年の宣告を受けたり(釜山特電)

安東大火

支那人二名燒死

四戸半燒十一戸を出し七

十四日午後六時十分安東市内二番通八丁目一番地支那人埗髪店の暖爐より出火し支那家屋全燒五十時三十分鎭火せるが其の際支那人二名燒死せり損害約五千圓の見込なり(安東縣特電)

と二十五圓)を窃取し其の都度僞名を以て鮮人質屋に入質し遊興中を本町警察署の刑事に捕はれ取調べの上檢事局に送られたり

◉演藝會出演者打合 來る十七日午後七時有樂館に開催すべき愛國婦人慈善演藝會出演者有志は十三日午後一時半朝鮮本部に集合し演奏順序時間割及び舞臺設備等に關し打合せをなしたり

南大門通御成町總代 河村千治郎君

◉京城醫院新院長 京城醫院長村上龍佑氏は醫學研究の爲め今般米國へ留學の途に就きたるより同醫院は氏の學友たる岡山醫學士鈴木茂氏繼承前同樣診療に從事する由鈴木氏は岡山醫專卒業後同縣立病院にありて内科衛及小兒科を專ら研究し其後山梨縣日野奈病院長として令名ありし人なりと言ふ

哀れなる山中の慘劇

妻を助けんとて我兒を殺す

伊賀國名賀郡阿津村福山佐平(三五)は十三日妻くま(三〇)と山中にて稼ぎ居たるに妻は遽かに產氣付たるも小供の頭部のみを出し出產せず苦しむより已むなく佐平は其胎兒の頸を鎌にて切り落し引き出し妻を背負うて歸宅し直ちに其旨警察署に自首せり誠に哀れなる慘劇なり(大阪特電)

一千數百圓の損害を蒙りたり幸にも人畜には死傷なかりしも同所は南米倉町市場の入口にして附近は家並稠

電車破壞事件の判決

昨年九月慶南草梁にて酩酊せる鮮人誤つて轢死せるに憤慨し附近の村民多數電車を破壞せる騒擾事件は十五日午前十時釜山地方法院に於て左の如く判決言渡しありたり(釜山特電)

▲運轉手 進芳雄罰金二百圓▲首魁 朴日得懲役一年▲坑文肅同二年▲煽動者 六名懲役六箇月▲同十七名懲役三箇月(二年間執行猶豫)▲同 六名無罪

醉漢腕を折る

十四日午後六時仁川山手町岩城土木局出張所技師宅裏手高石垣より二十四五の鮮人醉漢墜落腕を折りたれば醉の覺むるを待つて手當を加へんとせしに警官の眼を忍んで何れにか逃走したり(仁川)

自轉車で遊興

京都市上京區聖護院通り生れ京城旭町一丁目居住料理職高石市太郎(二〇)は三月八日午後二時頃黄金町一丁目小野某方の門前にありたる自轉車一臺(六十五圓)を搔つ攫ひて乘り逃げしたるを手初めに其後二箇所にて二臺(五十圓

▲旅行券下附 を願出でたが心しハワイ駐在日本領事館に渡航して一儲けの上歸國せんと決く絶ゐたる事とて一番亞米利加本國に郷の父母兄弟とは數年前から音信全く鉈を飾つて歸る事も出來ず殊に故勞働者たるの故を以て許可されず止む無く密航を企てたるも之又果さず絶望中或る人よりハルビン人は入國自由と言ふ事を聞き大正五年十一月二十八日ハルビン人と詐つて桑港より上陸せんとしたが露語不通の爲め檢査官に看破され遂に米國政府より

町内のご自慢

▲南大門通、御成町 ＝今は昔加藤清正の時

□四月には俱樂部 基本財産一千圓

むかしく文祿九年は五月の三日朝の十時の頃ほひでござりました、加藤清正公の一隊は只今の龍山漢江の鐵橋上流を渡りまして龍山は待井精米所の裏山から小手をかざして京城の城内を見ますると

◆今の鍾路大通りから南の一圓は蓼々たる沼に

つゝまれて居ります而して遙かに景福宮のあたりから高等普通學校の丘には小西行長の旗指物が風にひるがへり王宮は全く東大門から討入つた小西の軍に占領されて居りました肥後守清正はこれを見て『さては小西に魁けられしよな』とばかり三本槍をしごき廻して

◆蛇の目の大島嶼子をむちや

◆くちやに引きやぶられ

ましてございます……は些とおまけがあらうが兎に角加藤の軍が威風堂々として南大門通りを乘り込むだところは今の勸光園あたりの都入りとは景氣が異ふ、其の當時からあつた南大門はむかしのままで街を瞰下して居るのに今では十八間道路を自動車が通る、それに總督府編輯課の加藤灌覺さんのはなしでは

◆今の門外交番所の裏に

◆李朝の初め南池と稱する蓮池があつて池塘の亭には八九十歳以上の老人が集つて侑歯會、耆老會など催ほし(尤も御出席の方は會費御持參)何圓當日御持參しやしたかどうか有難の加藤さんも解らぬと云はれるがそして京城中の門は皆兵燹にかかつたのに此の門ばかりは今に遺つて正面の『崇禮門』の額は李朝の王子安平大君の筆、或る博士は

◆李朝太宗の初年に建築されたまゝといへど其の後度々改修したとは確かな記錄に遺つて居るとのはなし、壬辰役には日本軍が門の前から西大門獨立門にかけて屯したところで猶ほむかし義州から釜山に通ずる大國道も獨立門から此所を通つて李太院方面に抜けたとのこと、然るに加藤清正の通つたあたりは昨今『南大門外でございまする……お降のお方は前から願ひまあす』チンくとあつて

◆大京城の表玄關通りは

◆場所柄小賣の利かぬところで宿屋の十軒と運送屋の十五軒と鑛山機械商の四五軒あり、それに滿鐵の出張所から近く東亞煙草、朝鮮郵船、勸農會社なども堂々たる店を新築する、總代さんは河村運送店主人で京城神社の壁とした會計役、町内はまた十數名の評議員があつて

◆講を設けて一千圓の基本財産

◆既る既消、先般一口十圓の出來、此の四月には町内のクラブが出來上る筈、セベランス病院は殆んど町内の三分の一以上を占めて、芝居には御成座もある、以前道路取擴げの際の買收値段は土地坪八十圓建物坪六十五圓だつたが今も不康い

讀者文藝

(一等には五十錢の寄稿券を呈す)

△一口噺『時々』

○讀者『京城券番』では線香代値上問題を起して居るネ』

與太『それでは乾度お寺で聯合して反對運動を起すよ(一等)

京城南米倉町 朝寢坊

▲甲『心中した運轉手は仲々殊勝な風をして居た相な

乙『左樣だろ命持さ云ふ位だから

京城 上田生

▲鐵道局が牛耳洞に觀櫻列車を出すと聞いた與太『危ぶいな!、人出の多いのに……』

京城 神崎白樂天

▲金澤に辻よくと新村よくと云ふ女同志の情死の記事を見て人『夫れはヨクヨクの事情が有つたのだろー』

京城 大平坊

春蒔蔬菜桑苗果樹ダリヤ菊朝顔庭園樹盆栽養成販賣

園藝種苗進呈 詳細目錄

急御申込下さい

愛知縣稻澤町 愛知農藝園

成績立證月賦特賣○特約店に有利商談入力精米機製莚機 簡入說明書は申込次第送呈

製造元大阪大正橋西詰 帝國農商社

胃病良藥 太田胃散

○飲過ぎ食過ぎに妙なり

定價十錢廿錢卅錢五十錢一圓

本舖東京兩國 太田信義藥房

全國到る處の藥店に販賣す

【新設電話開通案內】

電話開通二九九三番 陶器商 白木商店 京城南大門通一丁目一七番地

電話開通二九九九番 鍾路寫眞館 京城南大門通一丁目大廣橋南川岸

電話開通三〇〇二番 石炭商 三國商會 京城南大門通一丁目 電話商會用園九〇〇七四八 西大門貯炭場 一八〇九 振替京城一二〇六番

電話開通三〇〇九番 貿易商 伊藤長商店京城出張所 本店京城南大門通四丁目(門側)

電話開通三〇一〇番 藥種商 救世藥舘 京城南大門通四丁目

電話開通三〇一四番 和洋紙原料 美濃久商店 京城永樂町一丁目五七

電話開通三〇二八番 福永洋服店 京城本町二丁目四七

電話開通三〇二九番 朝鮮參藥研究所製高麗人參エキス發賣元 書額商 淺川商店 京城本町一ノ三四明治町通 振替京城四二八三番

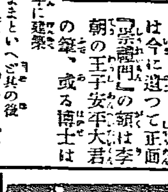
謝近火御見舞 京城南大門内米倉町市場 電三五一 海產物食料品問屋 池尻林太郎

謝近火御見舞 京城府南米倉町市場役員長 七五 食料品卸並乾物商 辻本嘉三郎

謝近火御見舞 京城南大門入口 電二五〇二 京城南米倉町 石田商支店 京城南米倉町 相生湯 京城南米倉町市場 電二五〇五 三洲旅館

謝近火御見舞 京城南大門東市場 電一二四 海陸物產委託問屋 藤岡商店

ゴム製品各種 エナメル製品 東京神田今川橋 電話一四二二番 西山ゴム商店 スユシーバーオ



腦病良藥 レーベン

岡田博士を初め森、飯島、日向、内田、稲田、笹川氏等名家の諸大家が有效證明せられたる……は推奬せらる、本品は最高の貴藥腦の營養素リンサンを多量に含有する無比の良藥なり故に腦病神經衰弱、頭痛、眩暈、不眠、記憶力減退等の腦病患者は最終の試みとして本劑を服用あれ、レーベンは容積こ體裁を貪らず服用量極めて少くして効驗極めて大なり

藥價(三十錢、五十錢、一圓六十錢)(八十五錢)

東京淺草馬道 中南定太郎 電話京三〇八番

大阪安土町堺筋 中南定太郎 電話本三〇〇七番 振替大阪三四四番

信用ある藥店に有り無くば直接注文を

龍信 儀急病に罹り本十五日午前一時東京赤坂區山南町六丁目一四四番地に於て死去候間此段生前知己諸君に謹告候也

大正六年三月十五日

妻 村上寛子

友人總代 國分象太郎 李恒九 島田志郎 權藤四郎介 佐々木四方志

● 子を慕ふて 福岡縣遠賀郡戸畑町大字戸畑吹出とく(四五)は今より十五年前大分縣日田郡下田村大字……市は夫岩吉が引取りて別れたり然るにとくは其後亂への事が一日も忘れ兼ね十五年經る今も何ほ一目逢市より其處にして踊りたりと聞き成八した熊市の顏が見度くて堪らず此由を聞く處によれば……去る四日京都郡……川郡蕭川郵便所集配人安炳權(二一)は……より現金五圓八十五錢を竊取されたり平南警察部に報告すると共に直に搜査手配を爲し引續き搜査に從事しつゝありしが……

■課題募集規定 ■募集規程 ▲用紙 同形の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は本名の下に住所氏名明記の事 ▲賞品……

天氣 は 晴れ (十六日午後六時至十七日午前六時)

日出 六時四十五分 日沒 六時四十一分

●熊本女子師範生徒 一日に十一里を踏破す

熊本縣女子師範學校といへば殊に體育に力を用ふるを以て聞えたる學校であるが此程一日十一里の強行遠足を實施して極めて

□良好なる成績 を擧げたといふ事である同校は正課の體操の外に日々ボール、テニス、大弓、野外運動、深呼吸、冷水摩擦、其他の體育上の種々の方法を採用するのみならず平素生徒に薄著を爲さしめて動作の敏捷と耐寒力の養成に努め食物は十分に咀嚼する事、夜は深き睡眠に入る事を奬勵し間食は絶對に禁止し飲料は沸騰水に限る等體育要件に深き注意を拂つて居るので生徒の身體の發育並に健康狀態は著るしく

□其率を増進し つゝあることは常時施行する同校の身體檢査の證明する所であるが強行遠足參加生徒は年齢十五歳以上二十歳以下にて各年級に亙り總員百十名、これを體力に應じて強、中、弱の三階級に分ち強組は十一里、中組は七里半、弱組は五里半の徒歩とし服物は紺付草鞋にて二月二十四日午前五時四十分校門を出た強組の行程は學校所在地なる熊本市坪井町より熊本縣宇土郡住吉村まで五里半の道を往復するので

□途中數回少憩 を爲し午後六時五十分歸校した落伍者や發病者は一名もなく生徒は何れも可なり疲勞したが二日後には全く回復し體重も遠足前後に測定したが三日後には全く復舊し此の大膽なる體育上の試みは意外の成功を以て終了した

♣關西流の盛花♣

盛花にも近頃は種々な流儀が出來たやうで御座いますが、中でも關西流などは最も趣が深いやうであります。大抵の流儀ですと中を高く生け

■兩側に なるに從つて漸々低くして行きますが關西流は其反對に客座を低く兩側を高く生けるので御坐います名稱は主座、副座、客座と普通稱へて居ますが鉢が

■楕圓形 ですと、中を透かしてズツと奥に蘭のやうな草ものを微に覗かせるやうに生け丸い鉢ならば、右なら右、左なら左の方を何方か高くし中頃をグツと低く落すのです。釣り籠や、舟籠などになりますと餘程

■面白味 が加はつて參り、苫舟などの形のものには、片方へ松をスツキリ生け、下へ草ものを淡泊り配つたり致します。關西の吉野山には櫻の

■根株に 掌の恰好をした羊齒がビツシリと生わて居りそれが如何にも美しいので、尺二寸の鉢へ吉野山と云ふ題材で、羊齒を三枚位重ね處々に

■菫の花 を配つて深山幽谷の趣を生け込みますが、僅か尺餘の鉢でも凝視して居ると實際深山へでも行つた如な感じが致します。木ものは

■主座に 草ものは添へに使ふやう大抵定つて居ますが、西洋花のダリヤの如なものですと、ダリヤの花を主座にしてアスパラガスを配らひますと、美人のヴエールと云ふ姿になります。これからの

■季節物 ですと木ものならば木瓜、漣翹、つゝじ等草物なら春蘭アネモネなどがよろしいでせう

●孤兒院に二百圓の寄附

仁川寺町佛蘭西敎會内の孤兒院では從來五十二名の孤兒及び通院生三十名許りを收容して本國から孤兒養成補助費として

◆一箇年千圓 の補助を受けて居たが戰爭の爲め送金が減額された爲め院主マリヤ、エーレンは維持の方法として外人小兒向衣類及び前掛等を院内で製造して京仁在留外國人に販賣し不足を補つて來た然るに其後在留外國人も減少して從前通りの收入も減じた折も折昨年夏虎列剌が仁川に流行して全市は大半

◆交通を遮斷 され、飲料水も井水を用ふる事が出來ず、漸く共用栓の鍵を當局より貸附されて數十名の孤兒の健康を保つ事を得た樣だが本年も再び虎疫流行せぬとも限らぬ然るに此附近の井水は飲料不適であるから是非水道栓を敷設せねばならぬが前記の如く經費の支出に苦しんで居る爲めマリア、エレナは山手町在住ウンセンド氏に其の善後策に對して相談を試みた處同氏は

◆大いに同情 して一諾の下に二百圓を專用敷設其他の費用にと醵出し、支那町ペンネット夫人も毎月五圓宛を濟町フイリツプ夫人も亦毎月二十圓づつ醵出する事とし互ひに同院の窮境を救ふ事となつた相である（仁川）

●共濟生命出張所開設 明治十三年共濟五百名社と稱し我邦に於ける生命保險事業の開祖たる同社は其後安田一家にて經營し其の堅實なる發展振りは已に世の定評ある處なるが今回鮮内に於て活動を開始する由にて市内南大門通三丁目に出張所を開設したり

商況

京城債券現物特電

十五日川來値	
東洋拓殖	六三、〇〇〇
京城電氣	六二、〇〇〇
朝鮮銀行	一七六、〇〇〇
朝鮮瓦斯	一一九、〇〇〇
南滿鐵道	一三八、五〇〇

東京公債直取引

十五日出來値	
五分特別	九五、二〇
五分甲號	
一回四分	八二、一〇
二回四分	八一、一〇
甲五分	九五、一〇

深川在米特電

十五日現在高	
鋼米	二四四、五九四
地廻米	六二〇、〇九六
内地米	一七八、八〇七

東京期米特電

十五日前場	五月限
寄付	一六、六七
高値	一六、六九
安値	一六、五六
止め	一六、五六

大阪株式

	拂込	十四日前場	十四日後場
宇治川水	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
神戸電鐵	五〇、〇〇	—	—
京阪電鐵	五〇、〇〇	—	—
和歌山電	二五、〇〇	—	—
合同紡績	三〇、〇〇	—	—
鐘淵紡績	五〇、〇〇	—	—
同上新株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋製糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本郵船	[illegible]	—	—
大阪米穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京新株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪新株	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

十四日後場		
三月限	九〇〇、〇〇〇	九〇三、〇〇〇
四月限	五五九、〇〇〇	五九〇、〇〇〇
五月限	二五五、〇〇〇	二五七、〇〇〇
六月限	〇一〇、〇〇〇	二一二、〇〇〇
七月限	一〇〇、〇〇〇	一一二、〇〇〇
八月限	一一〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇

大阪期米特電

十五日前場	寄付	中限	先限
	一五、七三	一五、九五	一六、二六
	止め		

下關期米特電

十五日前場	晴 正米高臨		
	當限	中限	先限
寄付	一五、〇〇	一五、三五	一五、三七
高値	一五、〇〇	一五、三六	一五、四〇
安値	—	—	—
止め	—	—	一五、一六

雜報

●粗布細布昂騰 各地に於ける綿布市況は本月に入り落付模樣を呈しつゝありしが十三日米棉高を入れ内地紡績界は依然活氣を加へ同日の綿布三品は悉く一六圓五十錢九厘六圓六十錢三重に接したると同時に二十五錢の入電に接したる模樣なるが細布三エーテの標準値百八十圓方を鋳上し細布又六十五錢十二傍物九圓四十錢を唱へ八十圓の發表を爲し

十錢方を値上 相場は各地共に比し割安にあり荷動きは細布に至る迄可成り活潑也

●滯貨と移出口 三十日鐵道局發表せる滯貨物表は各譯の分二萬八百餘噸にして前回に比し幾分の減少なるを示せるに釜山は依然の分及び現在線路中の分を加ふれば二萬七千餘噸となり今日のまゝにて推移せば之を一掃するのみにても實に三十五日を要すべく更に滿洲大豆及び豆粕の安東縣より南下せむとし準備中なるもの一萬三千餘噸あり之を合計四萬噸に達すべく

●内地移出益々困難 ならむと思はるゝが現今はとにかく貨車ぐり宜敷南大門驛貨物は從來發送までに一ヶ月も要したるもの昨今は一週間内外にて積出されて雜穀南下して肥料の類は市況稍見直したる傾あり且共銀社は過日より釜山迄り船積み換ねを爲し初め荷動き

●煉乳の其後 本國積出しに手違ひを生じ二三ヶ月間輸入杜絶を唱へられし鷲印煉乳は其後仁川組合に於て補給の途を講ぜられつゝあるが最近上海より的二百箱の廻送せるを以て仁川其他の地方へ配給されし昨今市中には稍分の在荷を見るに至りしが値段は前錦通り十七圓の高値を唱へられつゝあり値高と品薄の爲めに之が購買力の減少形成し印等賣行き増加の傾向あり

●鹽鱒は下味 一時は鹽鱒の比し産地鮮魚不勢に傾き最近下關より多少の入品あり著値は五圓五十錢前内外なるも地場取引は不引合を告げ居れり賣れ行きは小口弗々なり

●位の騰貴 工業用は少く又綿類的の大部分は家庭用にして以上皆六十位の物最も人向きにして價行き宜敷値段は以前に比し約六七分方騰貴し一般の附屬品は二割五分位を値上げせしものあり全鮮を通じて年々

●進率 三割位宛の增加に當るべく昨年一ヶ年約千七百台を賣り捌きたりと云へり

●ミシン器械普及 シンガーミシン器械が朝鮮に賣り初められしは未だ十年以内の事なるも近年賣行き頗に增加し部落まで殆んど行き亙りしこれ鮮人衣服の裁縫の速なるにして共普及の速なる點あらずかくて家毎に備ふるに至れるは注意すべき事なり

●紡績糸好況 總糸市況は中旬中は角平十六手九十五圓十手八十三圓見當にて近頃高値にて

●四五圓方騰貴 之と共に賣行きは先づ良好なり當地に於ける綿糸の需要は元來十六手を本位とせらるゝもの昨今は却つて十手と漸次割高となり十手と十六手との値開き擴大せし爲め昨今は却つて十手の賣行き多きが如し

増加の曉は多少の動搖あらむ

●大豆の昨今 大連銀は昨今又た低落して金貨換算百三十二圓四十錢となり二月下旬の最低價よりも落ちたるが一方大豆も下りて大連現物は三圓五十六錢にて去る八日の

●錢方廉し されば地場も一時は影響を受けて幾分の下押すべく自然朝鮮物多少の強氣を齎すならむが別項の如く移出旺況なるため買氣つきたるもの多く見るに其の錢へありて四十錢より五十錢迄の高値十四錢の入あり明る、解氷後の出廻

●増加の曉は多少の動搖 既に内地は安く又安東にて弱人氣起る大豆昇も一頓挫を免かれざるべく何れにせよ

活發となりたるが船貨は大阪錢七十五圓東京片錢百二十八圓に高價なれば取引容易ならず一般は今後市況の進展に遲ひて空しく商機を逸せん事を恐れらる

京城雜穀

は地場に比し京釜地方仕場しとて同方面との間に弗々手合せ行はれつゝあり

承る二十日には愈々漢江沿岸其奧地の出穀到着する筈なり之等諸穀は大豆小豆の外多少の黍を交ふべく大麥は今後の出廻りの有無不明なり江原地方諸穀不作の風評あれば粟とより多からぬ黍の賣出しは難かるべき移入粟により喰ひ繼ぎしたりとする除く外皆出廻り近きに推されて氣弱く値下れるも多し

△大麥 前張人札後の買付けを見越して廻き揃れるゝ意外の邊より崩されんやも知れず此處多少の動搖あらむ

△小豆 出穀多き見込にて氣配弱く

△牛小豆 大玉にて十一圓五十錢見當

△白部 品少く賣口又なし二十圓四十錢内外

南大門の廻穀

龍山白米	四〇叺	龍川粟	八一叺
平澤玄米	二三五叺	龍川小豆	九二叺
平澤玄米	八一叺	沈田粟	一〇七叺
龍井大麥	二二六叺	平澤玄米	八九叺
南井大麥	七六叺	龍川粟	九九叺
烏致院白米	二三〇叺	烏山白米	三四叺
烏致院小豆	二六叺	黒橋粟	二六叺
全義白米	六六叺	黄州粟	三〇叺

仁川現物市場

▲鐵入粟 二千餘袋（氣配保合）

▲京米入荷 少なし（氣配保合）

▲大豆入荷 少なし（氣配強人氣）

生魚市場

釜山馬山鎭水より鯛鰆を主とし多くの入荷あり十五日に至りて人氣値引きたつ此中鳥賊は桔梗鳥賊と稱するもの物にて一尾一圓三十錢位相當し鯛は昨山より入れり其他商品今月一杯ならむと本品相値如左

イ一二〇、サワラ一八、モヂヒ七五、コ一八、ヒラメ一二〇、アマダイ二二、ナガ一六、ハシ貝三〇、サバ一三、ヒラメ二〇、カレイ一一、セス一四、カキ一三、アワビ四〇、イカ三〇、クヲ、一七

仁川期米

▲十五日前場 寄付 兵庫南

▲大阪天候 晴 天

前寄十六圓二十六錢と昨止より一錢安の入電にて當地當中序止先十三圓二十五錢と同時に寄付たる

賣物忽ち十七錢と瓦落し大阪二節三十錢と高移りに二十二錢と五錢と安値に再び十七節二十錢と返したるも大阪押し九錢と返し漸く落付模樣を呈し結局十七錢と安値の儘依然不勢の成行を示して散會

▲十五日前場 當限 川來不申

中限 解合十三圓三十錢二十九錢出來高千五百石

先限 ⊖十三圓二十五錢二錢三錢二錢一錢二十錢二十錢十九錢八錢七錢八錢九錢二十錢十九錢⊜二十錢一錢二十錢二錢一錢二錢二錢一錢二十錢

仁川米豆取引所仲買人 三巴仲買店

仁川海岸町三丁目

振替口座京城四〇二一 電話二一三、一四一

十九錢八錢七錢八錢九錢八錢九錢八錢九錢八錢九錢八錢九錢八錢九錢九錢八錢七錢八錢七錢

市場零聞

▲依然不勢 天候晴天今朝大阪變らざる昨後場不勢の概先十一圓二十五錢と寄付き⑦より全⊕⑦⊜⑦十等より投げに新規に賣物多く忽ち十七錢と瓦落したるが⑧より目立ちたる買物ばたるを⑤全⑪⑫⑬④⑦等より利喰に新規に買物多く折柄大阪の小高き移りに二十二錢と返したるも大阪の跡安と採み合結局十七錢と押し八九錢と返して再び十七錢と散會を告げたり市況は引續き人氣の動搖甚しく大阪の如何に拘らず部の策戰にて意外の低落を演じたるが斯る大阪の成行に逆行するの塲合普通常識を以て論ずる能はず今後又

▲前塲の手振 重なる商内左の如し

如何なる策戰に依つて如何なる變動を再演するや殆んど豫評する能はず

▲㊤能く賣る 今前場同店より賣りたる玉數七千餘石に上りたりとの事一面五千餘石の買ありも注目を惹いたり

▲㊐能く賣れり 前場同店より賣りたる玉數六千餘石に上りたりとの事一面三千餘石の買ありたるも注目を惹いたり

▲㊀能く賣る 前場同店より賣りたる玉數六千餘石に上りたりとの事一面三千餘石の買ありたるも注目を惹いたり

▲㊄能く賣る 前場同店より賣りたる玉數六千餘石に上りたりとの事一面二千餘石の買ありたるも注目を惹いたり

▲㊦能く買ふ 前場同店より買ひたる玉數九千餘石に上りたりとの事一面六千餘石の賣ありたるも注目を惹いたり

▲㊂能く買ふ 前場同店より買ひたる玉數六千餘石に上りたりとの事一面四千餘石の賣ありたるも注目を惹いたり

▲㊒能く買ふ 前場同店より買ひたる玉數三千餘石に上りたりとの事一面千餘石の賣ありたるも注目を惹いたり

▲㊌能く買ふ 前場同店より買ひたる玉數三千餘石に上りたりとの事一面千餘石の賣ありたるも注目を惹いたり

▲㊉の商内 前場同店より買りたる玉數五千餘石に上りたりとの事

▲㊥の商内 前場同店より買りたる玉數四千餘石に上りたりとの事

▲逆行原因 今回仁川期米の大阪期米の成行に反し逆行相場を演出し遂に意外の暴騰したるより市場の風説は頻々として起り或は軟派の活動なりと言ひ或は一部策士連の掛引なりと言ひ或は買方主力筋の策戰なりと言ひ或は當中解合談成立したりと言ひ又先限の解合成立したりと言ふに至つて殆んど捕促する處なく噂が噂を生じ一時悲境に陷り居りたる軟派筋は大に勢を得て大阪の昂騰も何のその惡と嘲き居るに反し硬派筋は案外の暴落にて大阪の昂騰に逆行したるより意外の感に打たれ殆んど閉息し居る等にて強弱の位置全く地を換へたり今是が原因を質すべきは

▲策戰 前場にて南には硬化し以つて大阪の昂騰を殆り大阪の低落にて逆行し全然相場の行途を任せし以上は大阪の成行きにて逆行し全然相場の行途を然ればとて勢力として或は一部の世評あるが兎に角大阪の行途を顧に前きに入爲を以つて釣上げし應酬として或程度迄逆行を爲すに至りたる自然の數とやいはん儀るもの久しからずとの世評あるも強弱共に勢乘ずる暴擧は愼むべきなり

仁川米豆取引所

十五日の五月限

前場	
寄付	十三圓二十五錢
止め	十三圓二十七錢
高値	十三圓三十錢
安値	十三圓十五錢
出來高	五萬二千四百石

平均値段	
一節	十三圓二十一錢
二節	十三圓二十八錢
三節	十三圓十九錢
四節	十三圓十八錢
五節	十三圓二十一錢

賣買取組高	
三月限	二萬八千三百五十石
四月限	七萬五千九百五十石
五月限	

十四日後場		前日と比較
三月限	一三、三〇	五八
四月限	一三、二五	八安
五月限	一三、一八	一三安
	一三、二八	一一安

明君道中記 第八十七席 田邊南龍口演

小濱七之助夫婦の者が近日出立すると聞いて大島大覺が『如何にも七之助殿の孝心おゆり殿の貞節、本來なれば義を見て爲ざるは勇無しとか拙者も同道いたして御助力をいたすべきであるが、些か身に望みもあつて其の儀も相叶はん、拙者は是より當所を出立いたす御縁もあらば復御目にかゝることもでござらう、先づそれまでは彼擾婦よく御息災で御身達の御無事を祈り居ります』と別を告げて大島大覺は飄然と此處を出立いたしました、此の大島大覺の話しは後に又申し上げます故暫く茲では預りまして、一方七之助夫婦の者は是より何れの地を探したものであらうかと相談をいたして其の夜は臥床りました、夢には正夢兒夢雜夢などと申して種々でございますが、神佛より御告げを蒙るのを告夢靈夢なぞと申し私共の見る夢は雜夢と云つて山へ登つたり山から落ちたり碌な夢はございません、金が慾しいと思つて道つて來ると道端に金財布が落ちて居たから嬉しく喜んで此を拾はうとすると凍りついて居て取れない、何うして取らうと考へたが、突如向ふにあつた石を取つて氷を打碎かうと思ひ、コツ〳〵叩き始めると隣りに寢て居た者の頭をコツ〳〵叩いて小言を云はれ臍を造して目を覺すと金は夢で小言が眞個であつた、道庭もの事でございませう、今七之助の寢て居ります枕頭に現はれたは一疋の白猿頭に鳥帽子を頂き肩衣を被けて其處に坐し七之助を搖起し『善哉〳〵疑ふこと勿れ、我は山王明神の使姫であるぞ、汝が父の七郎右衞門は我を信じ神を敬ひ守護爲しくれたる者なるに加治木源右衞門と云へる曲者我が社を燒拂ひ剩さへ寶劔を盜み取つて逐電いたす、是が爲に七郎右衞門も一旦は自殺を決し時は窮が山王の社に…七郎右衞門は讒言を以つて押籠せられ…汝等夫婦は此の仇を報ずる爲め源右衞門の有所を探ねんと出立いたしたり、汝等夫婦は此の仇を報ずる爲め源右衞門の有所を探ねんと出立いたし由、是より東北の方を探ぬれば源右衞門の居所は相判る、恐くは陸奥に身を潜めて居る故他を詮議せず陸奥へ參つて詮議せよ』七之助は目を覺せば夢であつたが、正しく我枕邊へ其の白猿が來た樣にも思はれるそれで夜が明けて此の事を内記に話すと內『コハ正しく夢知らせである』と七郎右衞門が信仰いたしたる其の甲斐あつて山王明神利益を授けて告げ給ふ處と見ゆる、決して疑ふ所は無いから是より陸奥を探しまする樣』と云はれて夫婦の者は大いに喜び、内記に別れて江戸表を出立いたしたが、夫は妻を勞はり妻は夫を頼りとして泊り〳〵の日を重ね先づ東北さしてあるからさしづめ常陸の國へ參つて水戸から鹿島香取の邊を探ね、彼處より奥州路を指して磐城の平へ出でそれより福島より水澤へ出ましたが當所は二萬石の伊達伯耆の領地で可なり繁華な處でございます、七之助夫婦は此處に三四日足を止め樣々詮議をしたけれども何の手懸りもないので、夫婦手に手を取つて奥州仙臺の城下へ入つて參りました、名にしあふ仙臺は五十四郡の旗頭青葉山にて六十二萬石仙臺中將忠宗侯の領地でございますから繁昌なことは又格別、國分町の大黒屋三右衞門といふ旅籠屋に宿を取つて兩三日逗留して見物なぞをいたして居りました、人は病の器とやら何日何時發病せんとも限りませんから決して油斷は出來ないものでございます、七之助が何うも此程よりして時々眼が痛むから心配をして居りました、と急に其晩から兩眼が痛み出したつての苦しみ妻のおゆりも種々心配をして手當をいたして居りましたきことを宿の亭主に話ね夫婦手に手を取つて奥州仙臺の城下へ入つて參り

産婆 川村ノリ

京城本町四ノ一三一 電話二三六三番

三月十七日九星

舊二月廿四日戊午 本命七赤 西定 先勝

▲七赤 押つけ主義の事有る日新事見合南方は暗剣西▲八白 築進の日轉居入學金件名弘求店舗建築嫁聚取耕地を求る等萬吉▲九紫 手の居れぬ事有る日新事手控べ事は吉一切のかけ事為さず▲一白 大當りの日轉居開業入門名弘旅行婚姻嫁娶大なる金融等萬吉▲二黒 好運の日立身出世の道に出づ萬運んで吉女子は一層蕃昌▲三碧 不合理の事ある日新事手控へ吉事有りは吉紹介請印等せぬがよし▲四綠 不進不退の日なれども新事控目の方吉稀事困難は妨けなし▲五黄 何よき日轉居開業旅行名弘金談求職就職▲六白 趣味津々たる日轉居店舗開業入學名弘金件稼設美術業を開く等萬吉

工事請負入札

一、櫻井公立尋常小學校通用門（潜門付）及板塀其他修繕工事

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ十以上

入札者ハ當學校組合臨城內ニ於テ國税、府税及當學校組合費年額參拾圓以上ヲ納ムル者ニシテ二ケ年以上斯業ニ從業スル者ニ限ル

右入札請負希望ノ者ハ當學校組合ニ就キ心得書、契約書案、仕樣書及現場熟覽ノ上參月拾九日午前拾壹時限當學校組合ニ入札スヘシ即時開札スル等ハ

此契約ハ朝鮮總督府府尹金谷充之ヲ擔任ス

大正六年三月十五日

京城學校組合

入院隨意 胃腸病院

京城南大門通二丁目七番地（漢城銀行前）

電話一六五九番

院主 佐々木杏造

演藝案内

浪花館

明治町 電話二六〇

東京、大阪落語若手揃大一座來る（十二日より）…

黄金館

黄金町 電話二六二七

…

壽座

京城壽町 電話五七八番

…

大正館

櫻井町 電話八七三

▲新派悲劇『片男波』（全三巻）▲活劇『テブ君のズボン』（全二千呎）…

私儀二十年來産婆取扱に從事し地に經驗あり御用の際は遠近に拘らず直ちに參上可仕候間御用等も至極懇篤に御相談に應ず可く候

京城永樂町二丁目六三…

内務省免許 産婆 倉橋順子 電話三百十一番

玩具一式卸商 伊東商店 京城南大門市場振替京城三四〇四番

てんかん ヒキツケ 困難の方は切手三錢を添へ申込まれよ 自宅でなをす最高の良藥を贈る 名古屋市中區南小川町 敬生館

ね小便 好期 治療 本院長晉尾軍醫官苦心發表の新療劑は効力偉大全治の餘り禮狀山積す 國各縣より續々來著せり今迄自療の人も手當服藥等にて不治再發の悲觀の人も論より證據直に試みられよ詳細は三錢切手添へ東京向島新小梅町二 院長直營東京新療院藥品部へ申込め ○最新遺尿自療法解說書無代進呈

○肺病 肋膜等にてお悩みの方へ御知らせ

肺病に罹りしとて決して悲觀すべきにあらず該病必ずしも不治にあらず療養其當を得ば如何なる重患も決して恐るゝに足らず不肖先年肺患に罹り九死に一生を得實驗と研究多くの患者に就て研究したる結果自宅に依り療養法と共に特効藥の調劑方法を明示せる冊子を全快者の寄贈により無代進呈す希望者は大阪市西區本田二丁目光榮堂へ新聞名を記し速かに申込まれよ療養の一助とせられよ

「ハガキ一枚で進呈」 金の塊

純金でもない先天的十八金色を固有する特殊の合金之は國家的の大發明であると自負するのである寳物廣告の爲め何方でもハガキに住所姓名を明記して大阪市天滿扇町關西商會へ申込下さらば小さな金塊を直ぐ送ります ハガキ一枚です明日とも云はず今直ぐ申込なさい

外各國貨牌受領

新案特許 千歳カラー ソフト式ダブル形、内へ折込詰襟形

洋服にカラー胸當ワイシャツ前部 和服に呼吸器衛生冬は首卷兼帯 用し正價色絹ネル和服用洋服用共 十五錢白ソフト地及夏用麻洗濯白共 卅三錢 時間値郵券代用振替大阪 送料無料各地特約店にも特約を乞候 ○本舗大阪南區瓦屋町四番丁 千歳屋

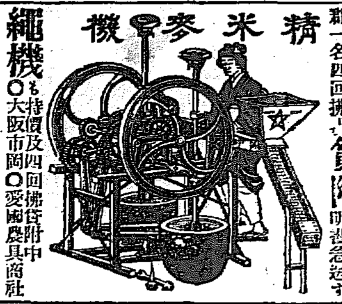
地方事務員募集

專務副業隨意 自宅で出來る 男女共年齢不問 事務簡易快新 大希望者 且つ將來大有望收入確實多 ハガキで照會せよ(他に知らぬ秘密) 京都市新門前通仲ノ町 日本商工通信社

海員

志願者に告ぐ目下海員大缺員迅速乘船せしむるは郵券三錢持參の志願者は 電話長西四四八四 詳細案內書送れ 大阪築港棧橋半丁手前 大和屋海員部

精米麥機



搗減僅少二斗(二臼)を一時間半に精白 五十臺迄特價及貸附 明細書寫眞圖入說明書急送す 一名四回拂にて 繩機も特價及四回拂貸附中 ○大阪市岡○愛國農具商社

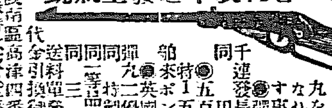
美術工藝品製造販賣業

商向優美にして多大の利益あり 四五圓にて從事し得らる事業 郵券四錢を要 大阪南區高津磐舟橋東詰 廣光社

大いに補引增 古錢

價格表附古金銀小判七百餘種 正確細密保證定價廿五錢送料二錢 郵券代用一割增 振替大阪一六六二〇番 大阪松屋町博物場北 村文武堂

米國デージー會社製千連發空氣銃



◉本銃は銃身總鋼鐵にて構造堅牢命中正確なり 數百發の彈丸を貯藏し得る手の働きに依り一時に數百發の連發射擊をなし得る目的の獵物を逃すなし

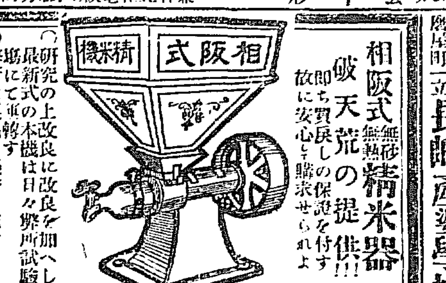
千連發 長三尺二寸 同 ◉五百連發 ◉ポンプ式 ◉英國製 同 同 同 彈丸 送料 代金引換御注文は送料共

大阪南區高津四番 振替大阪二〇三番 常盤號銃砲部

產婆並に看護婦生徒募集

入學期四月と十月(規則書二錢送れ) 長崎市磨屋町 私立長崎產婆學校

相阪式無砂精米器

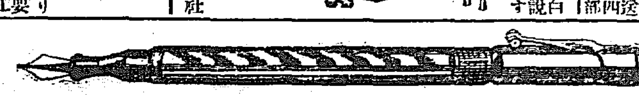


破天荒の提供!! 即ち買戻しの保證を付す 故に安心して購求せられよ

研究の上改良に改良を加へし最新式の本機は日々弊所試驗所に於て製品の優秀を確信せる 驗に何時にても他製品と比較試驗に應ず 說明書は御申越次第進呈す

大阪市三軒家 ○大正橋西詰南 相阪商店

遞信局御用 自動廻轉式 キネン萬年筆



上等クリップ付特製金ペン付輸入定價一圓本品は廣告の爲一千本限り送料共箱入特價 只の金五拾錢 にて販賣す個數に滿つる時は謝絶す至急御申込あれ 從來の萬年筆は大抵スポイドにてインキを注入するの不便ありしが本品は自動的に注入し體裁よく故障なく永年の保證品なり ▲御注文は代金引換▼ 御買取後不良品は交換又は返金す

特約卸賣希望の御方へは便宜相談す

大阪天神橋筋西二丁目 松田大寶堂 振替大阪二九九四九番

釀造用具商

本店 廣島市天神町 兒玉商店

今般大阪に支店を開設致候に付業務擴張と共に一層勉强仕御注文品も地方に依り大阪より直送等萬事御便利に取計致候

支店 大阪市東區伏見町四丁目 兒玉大阪支店

文明堂編輯部編纂 理想的實用辭典

大好評 忽十版

模範いろは辭典

紙數一千八百頁 三寸五分 箱入◉總皮製 定價貳圓貳拾錢 特價金壹圓九拾錢

本書は實業家教育家諸君事務員學生諸君は素より一般家庭に知識の盛況を見る評を博したる最新刊忽ち十版を重ぬるに至る 本書は最も簡略にして引出し得らるゝ語數は凡そ二萬語を網羅し最近の新熟語に至る迄收め片假名を附し說明中の語句も更らに平易に解釋の興味あり實用に適する大寶庫なり

特價金壹圓五拾錢 小包送料內地拾貳錢

先生 玉木愛石 三版 急ち

實用文字のくずし方

和裝半紙本紙數百八十頁 定價金五拾錢 郵稅金八錢

本書は普通大家玉木愛石先生の筆に成る最新刊書にして行草書より他數種に書分けられたる文字の下手は一生の恥なり 青年諸君は元より一般家庭の最良習字の敎師として机上に備へ給へ

發行所 大阪東區心齋橋筋博勞町 電話南三〇九四番 振替大阪一四六一番 立川文明堂

中風 せきづい病

此の患者自宅療法は此種病因療法の專門 病名記入申込は無料回答 京都市要田御門內 川崎科學療法研究所

株式賣買同盟會

一目的 株式の賣買取次並に日步取
一加盟 甲五百圓、乙百圓、丙五十圓
一配當 甲種乙種年四回、丙種年三回
一會則 御請求次第送呈可仕候

大阪北濱一丁目 電話本局三三一四 振替大阪二八四 淀屋商店株式部

上等萬年筆無代進呈

●有益の事面白い事ナンデモ。カデモ ゴテゴテとつまらぬ雜書を十冊買ふより本書一冊の方が遙に優つて居る直ぐ急いで御求めあれ

千集めたる百科悉く 最新刊大寶典

青年少年百科全書

本書內容目次

大正新式 皇國隆與の位 精神修養 國家と神 三種の神器 皇室と臣民 日本歷史 少年立志要件 青年成功の秘訣 出世の近道 職業選擇 實業界之入門 試驗及第秘法 學生勉強法 有效な讀書法 知識修養法 元氣養成法 敎育成功法 苦學成功法 少年職業法 海外渡航法 立身の東京案內

以上は大要のみ 尚細目數十章何れも少年諸君に有益の記事ならざるはなく此一冊の書中に記載せし大寶典なれば青年及少年諸君に必要の良書なり

最新刊 全一冊 大登價 五拾錢

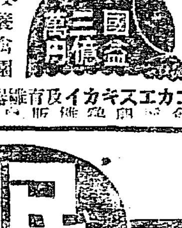
實用的萬年筆 景品 進呈

發賣元 大阪市南區逢坂上ノ丁 振替大阪參六四番 愛生堂書房 ●振替又は爲替にて御送金次第即刻送本す 切手代用は壹割增

流經新藥レスノリン

月經流經作用 閉止に於ける本品の卓效 發行所 常盤藥院

最新 養鷄術は此書中に在り



養鷄指針 一冊 定價二十錢 大阪天滿 一寸養禽園

ヒヨコカエキス及育雛器 販賣

綿ブロード 製ハンカチ 一品 式

平糸 廣王糸シデ縫

大阪心齋橋北詰 久寶寺町 森田利助 電話東四九四七番 振替大阪二八六〇番

吹子 定價 大阪九條中通三

半額賣出 試驗蓄音器大景品付五割引

帝國蓄音機商會

神秘流催眠術

幸福は何處にありや

成功を望む人や立身を希ふ人は是非この全文を精讀せねばならない、諸君の健康や立志は現在の文章によつて得られるのだ。諸君は現在の境遇で滿足して居られない。月給の增俸を希望し貯金の增加を願ひ家族の安全を乞ひ其他すべてに於て現在よりも更に向上したい生活がしたいもつと有福になつて名譽ある生活をして見たいと思つてゐる、諸君の知人親戚等で諸君よりも出世したり或は人の成功談を聞いて、自分も其の樣に立身して見たいと思つたことがあるか。

然らば諸君の成功立身幸福の基となるべきものは果たして何であるか。而して又何處にあるか。幸福の鍵は今や諸君の手に取らるべきを待つて居る。

神秘流催眠術

諸君の立身、諸君の幸運、諸君の健康、これ等を促進せしむべく茲に神秘流催眠術なるものがある。催眠術とは人を眠らすものであらうと諸君は云ふであらう。然り尤もである。一と口に云ふても催眠術は種々なるものがある。今までの催眠術は獨特であるとか云ひ、最新發見だとか人を眠らすのみの効果しかなかつた。現代は斯かる山師的金取主義によりて創られたるものではない。明治三十二年これが創見となり、數年實地に研究して好結果を得るに至り、明治四十四年官の許可を得て弘く一般に普及するに至つたので、これが發表と共に其効果の大なる點に付きては伯爵、冷泉爲系氏、大阪每日新聞社等は激賞せられたのである、仕方のない惡癖を用ゐずして難疾を治し、品器具を用ゐずして惡癖を矯正したり、男女の愛情を增さしめ交際を巧妙に商賣に應用して透視豫言等を行ふ等自他に施して處世上多大の利益を得られ應用自由自在なるは神秘流催眠術のみだ。

術を會得する方法

斯の如き貴重なる他に類なき術力は何人も其極意を開放し、凡つ年齡に學問の有無を問はず自宅に居乍ら職業のすこしの暇を利用して完全に正則に會得する事が出來る今日本帝國神秘會に於ては神秘會の獨特な秘法を開放して一書を公刊して「催眠術說明實驗錄」と稱し一萬部を限り何人にも無代を以て進呈する事になつた。

無代進呈の書籍

右の無代進呈の書冊は菊判美本であつてハガキにて大阪市東區東雲町二丁目帝國神秘會本部に宛て請求次第送附するのである。其內容は本會々長の說話と哲學大家、裁判官等の催眠術談及此術を應用して病氣治療、透視、豫言、安產、禁酒、禁煙、戀愛、中旅行、人格、感情、愁情、變化、氣合、瞬時に一喝的催眠の法、應用の結果實際に多大の利益を得たる諸等を詳述してある、此術は時と場合とを論ぜず疑心家も反抗者も老幼男女皆感應す、諸君は是非ハガキ一枚を投じて無代進呈の書籍を請求すべきである。

大阪市東區東雲町二丁目 帝國神秘會本部

月刊雜誌 養鷄と園藝

大發展をなせしを見られよ、本誌は毎號養鷄と園藝に關する有益有趣味なる記事を滿載せり

第四卷第三號發行 壹部郵稅共金拾五錢 半ケ年分郵稅共金八拾錢 壹ケ年分郵稅共金壹圓五拾錢

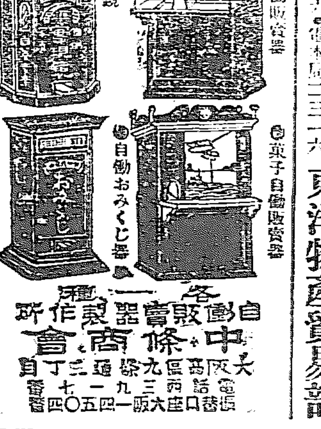
大阪市東區味原町一〇一 養鷄園藝社 電話南三五三二番 振替口座大阪二一四〇番

各種貿易品の 確實にして有利なる 自宅職業

◉弊社の製品は何れも販路廣大にして年中休みなく何程多數の製品も全部本社が現金にて買受くるものとす而して其 ◉原料は本社より供給し ◉物品は本人の希望する各種の貿易品を自宅にて製造なし一切本社へ送るものとす ◉製法は通信又は實地敎授す ◉生計敎授には無料宿泊の便あり ◉仕事は容易にして男女老幼の別なく自宅で手輕く製造し得らる ◉詳細なる事業說明書入用の方は郵券六錢封入申込次第送附す

大阪市東區信濃橋東詰 振替大阪一二七〇六 電話本局一三一六 東洋物產貿易部

日本で始て出來たビール自働販賣器の寶庫 實用新案第四一七〇六



◉ビール自働販賣器 ◉自働貨現鏡 ◉菓子自働販賣器 ◉自働おみくじ器

◉各種製品目錄御入用の方は郵券二錢封入御照會を乞ふ

各種 自働販賣器製作所 中條商會 大阪西區九條通三丁目 電話西一九三七番 振替口座大阪一四五〇四番

◉愈大活動を始む

▲刮目すべき今後の株式期米界

春來戰陣を一新せる本會は去月八日以後の崩落に警戒を加へ十九廿日に於ける大株、東新、郵船等の安値に突喊買を絕叫しつゝ本月二日より一崩落あるを報道し且つ其安値と高値並に買場と利喰場を指導して鮮かなる通信振りを發揮したるが深く信ずる所あり今や大警戒を要す

會則 期米十圓(特別十五圓) 無比安全無二なる通信 申込次第送呈す

相場觀測會 (明治卅三年創立) 大阪北濱 電話本局 振替大阪 大阪取引所南隣

小笠原病院長實驗方劑

皮膚軟膏

いんきん、たむし、ひぜん、かゆみ等皮膚病一切に卓効あり

定價 小十錢 中二十錢 大二十錢 送費二錢

艶美膏

定價 小十五錢 中二十八錢 大 送費各二錢

本舗 大阪北久太郎町四丁目 回天堂 振替大阪二〇四九 各藥店にあり品切の節は本舗へ御注文あれ

京城日報
三月十六日 (夕刊と合せて八頁)
第三版

海上權問題

京城日報

世界大戰役開始以來、英吉利は其强大なる海軍を以て、獨逸艦隊を威壓し、其軍港内に蟄伏して、復た出る能はざらしめたり、乃ち海上權は、獨り英國の手に在りと云ふを得べきなり。併しながら、海上權は必ずしも海底權に伴はず、今日獨逸潛航艇襲擊經畫は、英、佛、伊諸國の交通を妨害すること、甚だ大なるものあり。然らざれば、海上權の全きを得ずと爲すものなるに至る。

最近英國政府は、新輸入禁止令を發して、其禁遏五十有餘種に及び、之を過去の總計に照らすときは、其輸入代金、二十億圓に達すべしと云ふ。再度の輸入禁止令にて、我日本の商工業者の、被むるところの打擊甚だ大なる爲め、當業者中には、解禁を要求するもの、頻々たりと雖も、英國政府は、船腹調節上、已を得ざるの處置なりと稱して、之を變更し又は寬和するの色なく、或は更に一層嚴格なる方法を取るべしとも傳ふ。英國の、輸入禁止令の、理由としては、獨り船腹調節のみならず、爲替調節をも含み、輸入品を削減して、之に由りて以て、輸入超過、即ち海外支拂債務を、減却せむとするものたるや、言を待たずと雖も、獨逸の一般的封鎖經畫にして、持續する限りは、船腹不足は、日に月に甚だしきを加ふべきなり。

開戰以來、協商國及び、中立國船舶損害の統計は、未だ明かならずと雖も、其の較々精確なりと稱する調査に依れば、昨年十二月末日まで、潛航艇敷設水雷、其他の爲めに喪失したる、協商國及び、中立國船舶總計三百七十一萬噸なり。而して昨年末以來、獨逸潛航艇益々猖獗、其擊沈噸數毎週增加し、去二月中損害五十萬噸に上れりと云へば、若し此ましにて進まば、今年中の損失高は、五百萬噸以上、六百萬噸に及ぶべき計算なり。協商國及び中立國は、固より船舶製造に努むるも、一年二百萬噸を越る能はずと云ふ、是れ其の失ふところは、其の新たに得る所を以て、之を償ふ能はずと爲す所以にして、世界人心、船腹問題に集中するの情ある、亦偶然にあらざるなり。

然れども此海上權問題を、解決すべき地位に立つものは、英吉利なり、英國は、此獨逸の潛航艇襲擊經畫の爲めに、最も深刻なる影響を受くるものたり。自己の地位を保ち、自己の權勢を張る上より云ふも、速かに此經畫を打破して、其海上權の完全を保明せざるべからず。或は曰ふ、英國の獨逸潛航艇封鎖打破經畫成れりと、果して然らば、是れ獨り協商國の爲めに、慶賀すべきの事たるのみならず、又中立國自衞の道を開く所以にして、英吉利の如く、其經濟に、自給自足の力なく、食物原料品の供給の大部分を、海外に仰ぐものにありては、是れをこれ最も急なりと爲す。我日本の如きは、本來自給自足主義を取るものなる上に、母子國相接近して、手足相救ふを得るものなるとても、今日の戰爭は、海上のみならず、海底をも支配せざるべからざることを知りて、豫じめ此に注意する所なかるべからず。

關稅問題と滿蒙

意見未だ定まらず

支那關稅引上問題に就ては各方面に種々の議論起り居れるが現實從價五分實施の場合我が對滿蒙貿易に如何なる影響を及ぼすべき乎は研究すべき問題にして大連商業會議所を初め奉天商業會議所其他の實業團に於ても目下夫々研究中なり今

▽輸入貿易 の上より之を見るに大連港の一昨年輸入總額は四千百四十四萬六千八百二十二兩にして此内九百二十六萬八千餘兩の支那生產品輸入額と二百二十四萬六千餘兩の外國へ再輸出額を控除したる外國品種輸入額二千七百六十一萬五千餘兩と支那各港再輸出額二百三十一萬五千餘兩とが支那關稅率改正の影響を受くべきものと見做すべきも此内關東州内にて消費せらるゝもの約一千百四十四萬餘兩ありて是れは支那關稅の支配を蒙らざるものなれば之を差引きたる一千六百十七萬餘兩の奧地仕向け額が直接關稅引上の影響を受くるに過ぎず而も此内日本と見做すべきものは最近三箇年平均にて年額六百萬兩內外なれば左しての打擊なきに似たれど

▽大連輸入貿易 は之が爲に一層減退を來たす虞あり三線連絡運賃施行以來大連を經由せし綿糸布其他の日本品は漸次その經路を安東方面に取ることゝなり今日迄に既に約一千萬兩の輸入額を彼の方面に奪はれたるに支那關稅現實五分實施の曉には國境關稅三分の一減の特典ある安東經由陸路貿易は同じく關稅引上の影響を受くるとも之を大連方面に比すれば低廉輕微なるが故に益々其の陸路國境貿易の盛大を來たしそれ丈け一層大連貿易の減退を免かれずとの意見にて輸入貿易業者の多數は關稅引上に對し異議不平を唱ふ綿糸布貿易商の如き此際何等か具體的に政府に陳情せんとの說をなす者もあり然るに他の一方にては

▽輸出稅の輕減 若くは全廢が輸入關稅率引上と共に交換的に實現さるゝに於ては其惠に浴すべき輸出品には固より制限ありとするも元來大連は輸出貿易港にして內地に仕向けらるゝ輸出品決して尠少ならざれば交換條件の行はるゝ限り關稅引上は却つて我が對滿蒙貿易の發展を助長する事となるべく同時に輸入關稅の支配を免かれんが爲め直接滿蒙に於て諸種の企業をなすを有利とすべき趨勢を馴致すべければ一方我が對滿蒙投資事業の上にも好結果を齎らすべしとの樂觀說をなす者もあり輸出貿易業に從事するものゝ多數は先づ此種の意見を抱き居るものと認めて差支なきが如し要するに

▼確定意見 は未だ立ち居らず利害關係の單純ならざる結果種々の議論も起り目下猶は研究時代といふを適當とす去れど各商業會議所にては其內に意見を取纒め而して其の研究の結果を發表する事となるべく結局商議所の意見一致するや否やは頗る疑問なり(大連)

東部 內蒙古鑛產 (十二)

△金 鑛

▽謀家營子金鑛 赤峰縣に屬し赤峯の北方約二十支里、多倫諾爾に通ずる大道上にあり產金地は謀家營子と稱する部落の西方河岸に開坑せる者と部落の東北三支里に位する那臘溝の山腹に開掘せる者との二箇所とす地質は黃土に被はるゝを以て多少判明し難きも產金地帶は片麻岩より成り鑛脈は其裂罅を充塡せる石英脈にして二條なるが如し(イ)脈は卽ち河西に在りて東西に走り傾斜殆んど垂直なく脈幅は一尺乃至四尺、下部に至るに從ひ稍膨大するの傾向あり延長約千二百尺に達する者の如し(ロ)脈は所謂那臘溝脈にして北六十度西に走り傾斜は西に六十五度傾斜す脈幅六寸內外、其延長は判明せず是等兩脈は共に方鉛鑛及び黃鐵鑛等を隨伴す收金率は一定せざるも土人の言に依れば良好時期に於ては百斤の鑛石より約七八錢(約七八步)不良時期に於ては二錢(二分)內外の收金ありと今各脈に就て採取せる鑛石に就き分析せる結果は(イ)脈平均、金十萬分の一三七、銀十萬分の九、九〇、(ロ)脈捨石(方鉛鑛を伴ふ)金百萬分の二、八〇銀萬分の一、三四、(ロ)脈平均、金十萬分の七、八一、銀萬分の三、七一、(イ)脈含鉛量金百分の一、四〇、本金山は最近の發見に係る者の如し唯(イ)脈は十五年前の發見に係り土人農事の閑に採掘せるもの、那臘溝は民國四年二月の開坑に係り一個あり何れも十數人集りて採掘に從事せり本金山の採掘者は山東省登州府萊陽縣の人袁殿國にして同氏は民國四年謀家營子に鑛務支局を設置し目下役員三名を駐在せしめ專ら土人に自由採掘を許し彼等の收得したる生金の買收を爲さしめつゝあり其買收定價は河西(イ脈)の者に對しては一兩(十匁)二百吊文、那臘溝(ロ脈)の者に對しては一兩百二十吊文とせり又以上の本金山は開坑日尚淺く鑛況未だ良好なるのみならず交通便にして且つ近く水利を得るの便あれば大規模の稼行に堪ふべしと雖も鑛量は豐富なるべく本金山は大に注目の價値あるものと信ず

奉天財界近狀

金融界は閑散

奉天財界の近狀に付當局の調査を聞くに上半箇月間は舊正月に相當したる事とて地方よりの入市者及び運動共に少なかりしが下半箇月は省城に於ける官憲頭目の連の政爭軋轢激甚にして城內は何時兵火に見舞はるゝやも計り難き形勢にして人心兢々たりしとにより諸市況何れも不振の極越月せり尤も輸入品の大宗たる綿糸布は內地商況値なるに拘はらず銀塊相場高に連れ解氷前の需要多く入荷買行きとも相當大口の取引を見たり輸出側は金安銀高の大勢に押され特產物商の如き全然手出を試むるものなく正月以後引續き情氣滿々たりしが相場は月末に至り支那國交斷絕英國禁輸等の惡材料により下落するに至り開原四街鐵嶺等奧地糧棧の破綻頻々として傳へられ市況は一層の不況に陷れり

▽倫敦金塊相場 本月に入り暴騰し一時三十八片四分の一に持合ひたるも對獨國交斷絕等の諸材料ありて一高一低波瀾多かりしも洋錢相場は月末の銀塊下押しに追隨せられ尙ほ強氣脈を持續せり而して中旬に於ける錢業經紀(仲買人)に對する官憲の檢擧は斯業者をして戰々兢々たらしめ市況は爲めに活氣を呈するに至らざりき大勢上述の如くなるを以て資金は回收勝ちにして金融界は閑散裡に經過したり進んで滿鐵附屬地側の狀況を摘記せんに

▽商業會議所 の新築市街合同問題も近く具體化せんとし各金融機關の設備亦漸く其の緒に就き製糖會社其他商店工場の諸建築も解氷を待つて着手せられんとし工事界は久々振りに有望を以て期待され頗る好人氣を呈せりと

日報詩壇

○寄中郊外 田淵 泰州

四望曈曨曙滿郊。軟薰芳草好傾瓢。早梅尋踏無人影。白鶴一雙間護巢。

評曰 清麗可誦

○紀元節恭賦 永井 烏

皇宗垂偉業。寶祚長無窮。烈聖文。武。友邦西又東。鳳翔雙闕上。鶴唳九皐中。客夷逢嘉節。聚醼賀帝宮。

評曰 春容宏麗

高麗人蔘の今昔 (三)

總督府技師 富家正義

△人蔘耕作者の收得 從來人蔘の耕作は頗る不安なるものにして之れが耕作は萬一を期する一の投機に類する危險作物となしたり、卽ち人蔘は他作物と異り收穫まで長年月を要すると從來に於ては病蟲害の豫防なかりしため一旦之れが害を蒙るに於ては殆んど全部收納に適せず又盜賊の制度其の宜しきを得ざりしを以て蔘賊の爲め收穫前に盜掘せられ幸にして此等の厄を免れ納付するも時の政府より其の賠償金の下付容易ならざる等諸種の災害のため不幸なるものに至りては爲めに倒產し資金は益々缺乏を告げ遂に此特有作物を廢滅せしめんとするに陷りしは前述の如くなるが近年新政治の餘澤は此の事業にも及び人蔘耕作は頗る安全の事業となり人蔘耕作者の直接收得たる賠償金も年々其額を增加し昨年の如きは人蔘耕作衰退の四十三年度に比し實に隔世の感あり、今や年々の收得略一定し人蔘耕作は最早一時投機的なる危險作物にあらざるを知り大に安心して盛に之れが耕作を企圖せんとするに至れり尙ほ人蔘耕作者は獨り前揭の水蔘賠償金を收得するのみならず其の收納に不適にして還附を受けたる水蔘を以て政府監督の下に各自に製造せる白蔘も近時內外の需用著しく盛んなるに至りしを以て之れより得る處亦決して少額にあらず昨年度の白蔘總產額は十餘萬斤にして之れより優に三十餘萬圓の收得あるを以て實に昨年度に於て各耕作者は耕作面積百十有町步より大約百二三十萬圓の所得あるに至るの好況を呈したる者とす

四、人蔘耕作の開城地方に及ぼす經濟上の狀態

△勞銀 開城及び附近の部落は人蔘を除き特有の作物なし、故に邑內外を論せず附近の部落は直接間接人蔘業の恩澤を受けざるもの殆んどなしと云ふも過言にあらず、現在公稱に依る人蔘耕作者は百十餘名なるも元來人蔘耕作は長年月を要し從つて多額の資金を要するを以て小資本家の之を完全に遂行することは不可能なるに依り多く裏面に於て經營を共同するを常とす、例之は某は土地を提供し某は蔘苗を給し某は蔘圃材料を出し某は勞役費を出資し或は某は其の栽培の實務を擔當する等而して其收入に至りては各自の出資を控除し損益は互に按分し其外諸種の契約を堅く相守り互に德義を重じ未だ苦情の起りしことを聞かず、故に此等共同關係者を表出する時は其數二千に達すべし

(イ)一般耕作人夫賃 全管內に於ける人蔘耕作者のほとんど全部は開城邑內在住者にして特別耕作區域の各郡內に夫々適當の土地を選定し所謂出作をなすものとす、之れに要する人夫の如きも大部分は開城より連れ行くを常とす、之れ人蔘耕作には普通作物と異なる特殊の技能を有するを以て不馴の勞働者にては到底作業し能はざるを以てなり、此等の人夫は春時播種植付、秋時收穫、夏季生育中に於ける施肥、捕虫、摘蕾其他一般管理の爲め要する人員は毎年無慮十餘萬人を算す、之等は多くの外年中殆んど人蔘耕作に從事し此等人夫の外各蔘圃には必ず一人の常番人あり收穫時季には蔘圃保護のため一蔘圃數人の夜番人を置くの習慣なるに依り毎年蔘圃に費す人夫賃は實に三十有餘萬圓にして此の賃金の大部分は開城地方に落下する

下關期米

▲更に逆行す 前日の暴落に大阪と逆行の成行な商

▲㊦の大商內 後場同店より買りたる玉數二萬千餘石

▲邑の商內 後場同店より買りたる玉數五千餘石

▲㊥の商內 玉數五千餘石買たる玉

▲㊥能く買ふ 後場同店より買たる玉數三千餘石に

▲現物界

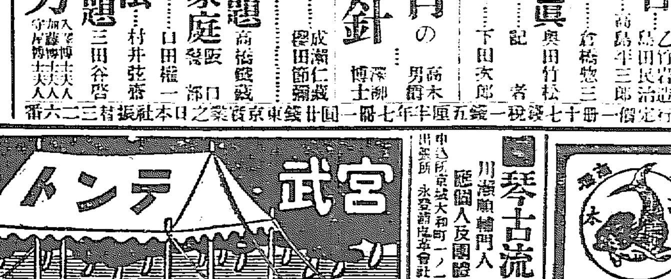
私立 東京 女子齒科醫學校
○入學資格高等小學校卒業者以上
○入學願書提出期日四月十日限り
○寄宿舍の設置あり
○規則書郵券二錢を要す
東京市神田區北神保町三 電話本局二三三〇番
生徒募集

婦人世界 春季增刊 家庭教育號
◎學校より家庭へ
▲子供を賢くする育て秘訣……清水河野 乙竹岩造
▲幼稚園に入れる可否……島田民治
▲褒め方と叱り方……高島平三郎
▲子供の喧嘩の仲裁……倉橋惣三
▲子供と活動寫眞……奧田竹松
▲鞭と涙に育てる兄弟……記者
▲處女を育てる心得……下田次郎
◎家庭教育の根本方針……高木男爵 深澤博士
▲子供と宗教……成瀨仁藏 櫻田節彌
▲學校以外に習はせる可否
▲子供と金錢問題……高橋鏡藏
▲不良少年の出來る家庭……山田繼一郎
▲家庭教師の利害
▲衞生的教育法……村井弦齋
▲子供の體育問題……三田谷啓
◎復習のさせ方……入澤博士夫人 加藤博士夫人 守屋博士夫人
三月五日發行 定價一冊十七錢 郵稅一錢五厘 半年七冊一圓廿錢 東京實業之日本社 振替三二六番

各種萬年筆即時修繕
京城旭町二ノ六 東京パイン萬年筆出張所

全部改版大增補出來、總論之部
法學博士 清水澄先生著
國法學 第二編 行政篇
世の行政法を講ずる者或は異邦の學說を誇衍して我國體の本義に悖り或は我國體を曲說して法理の眞諦を誤る共に世人を害すること少なからず清水先生の不朽の至忠所論克く建國の大義に合し學識該博所說克く學理の蘊奧を究む今や其の行政篇を全部改訂大增補し更に總て行政各論を公にせらる…國法學講義茲に於て完成す學說を引き判例を擧げ旁證該博理論整明文章明快に斯界の珍たり吾人は本書の公刊せられたるを喜び廣く之を江湖に推薦す
第一卷 第二卷 出來
菊版並製 各一冊 紙數二卷共約 三百頁 一卷二冊內外共 各冊定價金 壹圓五拾錢 送料各十二錢
第九版 國法學 第一編 憲法篇
菊版背角皮製全一冊 紙數千五百五十頁 定價金四圓五拾錢 送料內地金拾六錢
東京神田今川小路 淸水書店 電話本九六四、振替東京七四四九五六

小學校を卒業して 女學校に入學出來ぬ事情のあるお方は此講義錄をお讀みなさい
本會に入會すれば 毎月二回宛講義錄の配布を受くる外有益な趣味な婦人雜誌女子の友を毎月配布され、父母の膝下で家事の傍ら僅少の學費を以て高等女學校程度の學力を得られます、少しも進んで分らぬ所は講師諸先生が親切に質問に答へられ學校で學ぶのと少しも違ひません、特に婦人に大切な裁縫造花編物などは女學校以上に詳しく學ぶ事が出來ます。
實修 女學講義錄
會長 從三位 下田歌子先生
講師 毎竹田宮妃殿下 北白川宮妃殿下 東伏見宮家 より御下命を賜はりし
台覽
講師は女子教育に經驗深き一流大家
卒業一箇年半
入會金全免 獎學金進呈其他種々大特典あり
講義錄見本付會則代無進呈 逐に電話又は葉書にて申込みあれ
大日本實修女學會 東京神田錦町 電話本局三〇〇三 二〇〇四



テント 日覆 雨覆 製造販賣
安價で仕候
大阪市南區安治川二 宮武テント商行 電話西長三四〇番 振替大阪一七一五四番

琴古流尺八教授
川瀨順輔門人 久保田啓藏
個人及團體出張教授
中京城大和町一ノ一九 電話二七四〇番 谷內永登鶴屋商會社內 千島合資部

淸心丹
懷中要藥
下痢、胸膈、頭痛眩暈、食傷、物酒醉、喘息の不快、咳嗽を治し口中を爽快にし食後に常用せば胃腸病を豫防す
東京日本橋 高木與兵衛

○支那の獨人立退命令

奉天在留の獨逸人等は十五日より引揚準備を爲し領事館は十五日朝より國旗を降し又支那官憲は獨逸に對し同日午前十一時より二十四時間内に立退きの命令を發せり(奉天特電)

○獨汽船押收處置神速

支那海軍官憲は十四日早朝上海黃浦江に碇繫中の獨逸汽船アベンガ、デ1號ケリカソールス號マイダー、ナイレ號シキアン號を押收し獨逸人の乘組員を上陸せしめたるが此の神速なる處置は世人意表の外に出でたり尙支那海軍官憲は政府が斷交發表前に於て突如此の處置に出でたるは獨逸汽船をして其の機關を破損せしむるの暇なからしめんが爲なるべしと云ひ居れり(上海特電)

○英軍バグダッド占領光景

英軍のバグダッド占領は既報の如くなるが今當時の模樣を記さんに英軍は十日夕刻バグダッドの南方に於て敵と緊密なる接觸を保ち居りしが夜に入りて敵は塹壕線全部を撤退したりされど英軍は敵と接觸を失はざらんことに努めつゝ前進し續いてチグリス河の兩岸に總軍の前進を敢行せり斯くて黎明に至りて停車場を占領し終てバグダッド市街を占領せり騎兵隊は更に敵を追擊しつゝ前進し微弱なる抵抗を受けたる後カーディメンを占領し捕虜百名を得たり又土軍は二月二十三日以來バグダッドに存する目星しき總ての物を破壞又は搬出しつゝありしが如しされど英軍の鹵獲せる戰利品は多數に上れり尙敵は五百名の負傷者を遺棄し去れりバグダッド住民は熱心に英軍の入城を歡迎せり(倫敦電報)

○露國兩院議會停會

露國議會は上下兩院共停會を命ぜられたり(倫敦電報)

○遭難米船乘組員無事

既報の如く米國汽船アルゴンクイン號(二、八三三噸)は獨逸潜航艇の爲に擊沈せられたるが乘組員は全部救助せられたり(紐育電報)

○伊勢外宮遷御式

伊勢外宮遷御式は十五日執行されたり此日久邇臨時祭主宮、後藤內相等參拜崇嚴裡に式を終りたり(大阪特電)

○清浦子副議長

二上樞密院書記官は十五日午前九時寺內首相を訪ひ少時會談の後辭去せるが之れが內容は芳川現樞府副議長の辭表は去る九日山縣議長の手許迄進達され其の結果山縣議長は清浦子を後任として推奏すべく同子を小田原に招き十四日午前同子の承諾を得たるを以て其の經過を具し同時に山縣議長の命に依つて之を首相に致さんが爲めなりと云ふ而して清浦子の正式の親任發表は不日山縣公の歸京後ならんと(東京特電)

○磯部少佐敍勳

既電の如く磯部豫備機關少佐はヴェルダン方面飛行隊に從軍中去る十日頭部に重傷を負ひ重態なるも生命には別條なしと尙少佐は佛國政府より敍勳せられたり(海軍省着電=東京特電)

○日銀利子引下

日銀利子二厘宛引下げは十六日より實施さるゝ事となれり(東京特電)

○辭令

十五日左の通り辭令ありたり(東京特電)

命理財局國債課長 大藏書記官 天宅敬吉
命銀行局金庫課長 大藏書記官 保倉熊三郎
命主稅局決算課長 大藏省參事官 河田烈
命大藏大臣秘書官事務取扱 津島壽一

○斷交通牒と支那の今後

久水外事課長談

支那對獨國交斷絕通牒の報を齎らして十五日朝總督府外事課長室に久水課長を訪ふ、談に曰はく「同國目今の情勢より推せば對獨國交の斷絕は必然のことと謂ふ可く、夫れよりも問題は今後果して支那が聯合國に加入するや否やの一事に在り、之れに就きては南北互に議を異にせる爲め其の解決容易ならざるものゝ如くなるが、要するに南方側に在りては出來得る限り米國と步調を一にし同國に賴つて以て戰後に於ける支那の地位並に利益を擁護するを以て策の最善なるものとなし、北方側に在りては戰爭加入に依りて以て聯合國側と結び當面の問題たる關稅改正其の他對外關係に就きて優位を占め能ふべくむば戰後利權の分配に與るに若かずとなせるものにして詮する處前者は聯合國諸邦の帝國主義に對して多少の疑念を挾み米國を藉りて以て自國の立場を安固ならしめむとし、後者は戰爭忌避の不可能を豫期し此の際聯合國の歡心を得て以て自國の利益を收拾せんとするに在り、所詮兩者の利益を運ぶが支那の利益なるか問題外とするも國內の情勢並に同國の立場は遂に戰爭加入を避く能はざるに至る可くただ其の動機如何によりて時機に多少の遲速を見るに過ぎざる可しと思惟せらる

○英國輸入禁止は我國に三千萬圓打擊

[illegible]てから英國はもとより他の中立國船[illegible]國であらう[illegible]船の徵發せられ[illegible]斷々多く[illegible]我國の商品中打擊を受ける[illegible]ツタリ止まる事となるのだ[illegible]の迷惑は察するに餘りあ[illegible]其落膽一方ならぬものがあらう

○今度の禁止令は前のとは[illegible]商上[illegible]援助をしやうといふ約束を[illegible]を隱いて貰ひ度下心があつたからた[illegible]首尾よく繫ぎ止めるか怎うかは一寸一る本年度[illegible]式擧行に[illegible]

支那遍歷(第五信)

中島生

天津一日

汽車は平野の中を走りつゝあり。三月四日の早朝。米國のドクトル氏を寢所に呼び起せば、先生愕然として刎ね起き、眼を擦り乍ら『グードモーニング!今天津?』と慌つるが可笑しく候。

眼を遮るもの無き地平線に小さく煙突が見ね出し、間もなく幾多の西洋建の家屋が近づき來り、斯くて天津に著す。時に午前六時四十分也。稅關檢査を濟ませて常盤ホテルに到る。漢城銀行專務韓相龍氏及び同副支配人韓䅘敎氏と此處にて合す。兩氏は月の一日京城を發せし也。又同じ旅館に小原長官及小野局長も宿泊中にて、邂逅を喜び候。長官は南支那より北京を經て此地に來れる也。其の感想をも聽くを得たるが、長官の所は可なり澤山なるが如く、京城にてドッサリ御披露ある筈に候。朝食後韓氏等と共に自動車を驅り天津市內を見物し、李鴻章の廟にも詣で候。當年大政治家の靈、支那今日の情態を抑も如何に見るや。今茲に來り弔うて感慨深きものあり。天津は流石に北支那隨一の商業地にて、頗る殷盛雜踏也。正午松平總領事に其の官舍に招かれ、午餐の饗に與かり申候。客は小原長官、兩韓氏と小生也。陪賓として三井物產の大村氏、正金銀行の最上氏、東京建物會社の岡田氏等あり土地の狀況も種々承はり申候。

大正六年三月五日朝北京にて

風塵日色昏

天津には心殘りしかども、前途を急ぐ故、四日午後四時四十分發列車にて北京へ向ふ。平野茫々として際を知らず。車行一時間を出でずして、天の一方に怪しき氣なる雲の現はるゝよと見る間に、風蓬々として起り、遙かに遠き地平線に煙の如きものゝ立ち迷ふかとすれば、それが擴がりて半天は黃塵の蔽ふ所となり、轉じて滿天を罩めて濃霧の如く、何事ぞ、未だ沒せず、柄乎として輝やける太陽其影を沒し、黯々として咫尺を辨せず、凜慄の氣車窓に迫りて、面を向く可からず。這は是れ例の蒙古風の起れる也。所謂『大漠風塵日色昏』の光景なり。然かも之れと一時にて、日全く暮るゝ頃には天色次第に舊に復し、星光を見るに至れり。蒙古風は不愉快には無論相違なけれども、二重硝子張りの車窓より其の景を見れば、又壯快とすべきもの、一也。車中料らずも中日實業公司の專務取締役楊廳琨氏の安徽より歸途に在るを發見し、訂交の機會を得たるを喜び候。北京にて必ず寬談すべきを約したり。豐台は北京の前驛にて、此處を出づれば列車は見上ぐる許り高き城壁に沿うて走る。午後八時著きたるが京奉鐵路の終點たる正門驛あり。驛頭正陽門の天を摩し、巍然として聳ゆるを仰ぐ。三井物產の兒玉眞雄氏等の出迎に接し、直ちに東單牌樓なる扶桑館に到る。

大正六年三月七日夜北京にて

◎朝鮮に於る黑鉛の產出と將來

本年は產出三千噸を超ゑん……蘭島の黑鉛禁輸……坩堝製造事業

▲黑鉛需要旺盛 歐洲戰亂の結果朝鮮の鑛業界は槪して頗る良好の影響を受け居れるが就中鐵工造船業の殷賑に伴ふ其の必要品たる坩堝用の鱗狀黑鉛は內地の需要頓に增加したるため從つて其の在鮮從業者は少なからざる利益を收め居る模樣にて大正五年中朝鮮より內地並に滿洲に輸移出せし鱗狀黑鉛の數量は二千六七百噸の多量に上り其の價格約七十萬圓に上るの盛況を呈したり而して其の產地は朝鮮中平北を主とし總額の八割は西朝鮮產にして新安州の福井武二郎氏並に宜川の谷口氏等の經營採掘に係るものにて殊に福井氏等は新安州に黑鉛電氣精錬所を新設し其の精錬產出に努め居れり

▲本年產出豫想 元來黑鉛の世界的產地は印度錫蘭島なれど英國が黑鉛を軍需品なりとし昨年其の輸出禁止を斷行せし結果同島よりの黑鉛輸入を受けゐたる米國並に日本は一時に其の途を絕たれたるに戰亂の永續により鐵工業の旺盛は益々黑鉛の市價を昂めつゝあり今日の所鱗狀黑鉛の良品は噸二百五六十圓を唱ふる有樣なれど尙ほ內地方面の需要は相續き新安州福井鑛業所の如き最近も八幡製鐵所納品多量の引受けをなしたりとの說あり旁々本年の朝鮮產額は三千噸を遙く超ゆべき模樣なり唯鱗狀黑鉛の鑛床はポケット式乃ち彈塊鑛床にて相當の鑛脈が連續し居らざる爲め其の採掘には多大の困難と確立せる見込み伸々著き難きものゝ如きが黑鉛業者は孰れも鑛區の採鑛を進むると共に新鑛區の發見に努力を盡しつゝありため朝鮮に於ける斯業の前途は益々有望の模樣なり

▲坩堝製造事業 黑鉛の採掘と坩堝の關係に付福井鑛業所主の語る所を聞くに何分戰亂のため黑鉛製鐵工用坩堝の需要激增せるにより坩堝の價格は最近七八割方の昂騰を見資本金二十五萬圓の日本坩堝會社の如き昨年下半期のみに二十萬圓餘の純益を收めたる有樣なり然るに黑鉛の市價は必らずしも伴はず之れ黑鉛生產業者間に倘ほ一歩を進むる連絡を缺ぎ居る爲め利益は擧げて坩堝會社に壟斷せらるゝなり元來坩堝の製造原料は黑鉛を主とせるが之れに粘土を加ふるを要す然も蠟石並に粘土共西鮮に產出するに付鮮黑鉛業者が一團となりて發起し坩堝製造事業を興し其の製品を內地幷に米國方面に仕向くる事とせば極に朝鮮の生產事業として有望のものとなるべく吾々同志は本事業に付若

◎葉煙草賣上高

百六十一萬餘貫

大正五年中に於て製造原料若くは全葉輿用の爲め買賣されたる葉煙草は前年よりの持越高十六萬九千七百九十六貫、仕入高百六十二萬八千四百四十二貫にして其の內十七萬六千五百九十二貫を殘し百六十一萬八千六百二十一貫を販賣せり、而して此の販賣價額合計百三十三萬七千百三十七圓を算し一貫目當り平均價格八十二錢六厘なるが之を前年に比する價額に於て三十一萬七百七十六圓數量に於て十八萬四千九百六十四貫の增加を見たるも平均一貫目當り價格に於ては五錢五厘の安價を告げたり、尙ほ販賣葉中數量の最も多きは支那葉の三十八萬四千餘貫にして寧越葉の二十七萬四千餘貫、內地種葉の二十四萬六千餘貫、滿州葉の二十一萬八千餘貫、成川葉の九萬三千餘貫順次相亞ぎ又た價格の最も高値なるは輸入米國葉の一圓九十一錢二厘にして黃色葉の一圓六十七錢一厘、內地種の一圓十一錢、全州葉の一圓等順次相亞ぎ永興葉の三十錢三厘最も安價なり

◎鐵道滯貨激增

鮮鐵の滯貨は內地及滿洲等に比較すれば實に微々たるのみならず近時漸く其數を減少せんとする趨勢にありしも海騰來之が善後策として關釜間に運航し居たる二隻の臨時貨物船を一隻に減じたる等の關係により滯貨又復增加せるに至り去る十二日現在に於て其數二萬八千八十五噸に達し前週に比し約五十噸を增加したるが其の行先及在荷地を擧れば左の如し

在荷地	本州行	九州關門行
釜山	二、九一八噸	九七〇噸
各驛申込	一五、九〇〇	五、七四三
途中	一、五三三	一、三二一
合計	二〇、三五一	七、七三四

◎仁川貨車增發

仁川驛には目下停滯貨物甚しく追々荷動期に入り逐日增加の傾向を見るのみにして漸次貨物は依然として徵々たる狀なれば穀物業者其他各方面にては再三鐵道局に向つて貨車增給を交涉したるも全線に渡る貨車不足の爲め如何ともし難かりしが斯くては滯貨を益々大ならしむるのみなれば今回仁川驛にては本局に向け十五六日以降二十五日頃迄從來運轉の貨車數に十臺增加運轉の承認を經直ちに貨物搬出を實行する事となりたるが山積されたる貨物は容易に一掃する事を得ざる可しと(仁川)

◎京城組合豫算案

大正六年度京城學校組合歲入歲出豫算案は過日來道廳に於て審議されつゝありしが十五日認可を得來る十九日頃議員に配布二十一、二日頃組合會議開催の運びに至るべきか

◎京畿係主任打合

京畿道にては十五日午前十時より各係主任全部松永長官室に參集一般事務の取扱連絡其他に關し打合をなす所ありたり

◎小田切少將動靜

既報の如く露國大使館附武官より參謀本部附に轉任を命ぜられたる陸軍少將小田切政純氏は十四日入京巴城に投宿、十六日夜行列車にて內地に向ふ豫定なりしも同夜は龍山にて秋山軍司令官の招宴ありし爲め十七日朝八時卅分南大門驛發列車にて出發のことゝなれり、猶ほ少將は十五日午後永登浦なる朝鮮皮革會社を視察し午後四時十五分發列車にて歸京、夜は舊知の招待會に臨めり、少將は大正三年八月一日歐洲戰亂突發の前日渡歐の途に就き露西亞に向ひたるが爾來二年有半戰時の露西亞に在りて今回は歸朝の途次遼陽に於ても一場の講演を試みたる由

◎驛長會議召集

鐵道局に於ては十五日南大門驛を中心とせる第三區各驛長を南大門驛に召集し第六回業務打合會議を開催せり

◎朝鮮水產部員

去月開會したる朝鮮水產組合總代會に於て選擧されし監事及び地方支部長は今回總督府より認可せられたるが其人名は左の如し(釜山)

監事河合三二、同朴泳吉、咸北道支部長田保和年、慶北道支部長高橋東見、平北道支部長吉崎健太郎

◎福井課長視察 鐵道局汽車課長福井賀郎氏は京釜線視察の爲め十四日龍山出發釜山へ赴けり

人事消息

▲勝本博士 十五日夜出京
▲淺田龜吉氏(拓殖從事員) 十五日夜入京朝鮮ホテルへ

■南言北語■

獨逸は白耳義を領有しなくても將來の安固が充分保障せられぬ譯でもない▲だから白耳義を領有して惡いと云へば放棄撤退しても好い而し其代償として阿弗利加の白耳義コンゴーを要求すべし▲と云ふ議論を彼の檢閱の頗るやかましい獨逸政府が知らぬ顏で通過させて昨今新聞雜誌をなして論じさせて居る▲又た何んとか一と理屈考へる事たろうがホールウエッヒ君やチンメルマン君では島渡舞臺は廻り相にもない▲最一とつ獨逸が公表して居る獨墺軍の占領地面積と云ふのを見ると▲露西亞の方で二十八萬方基米突セルビヤで八萬五千八百六十七方基米突ルーマニアで十萬方基米突▲白耳義で二萬九千方基米突佛蘭西で二萬三千三百十方基米突アルバニアで一萬四十方基米突黑山國で一萬四千百八十方基米突計五十五萬二千三百九十七方基米突である▲之に對して聯合軍の占領して居る面積は獨墺を通じて二萬九千方基米突とあるから結局五十二萬三千何方基米突を獨墺の方が多く占領して居る譯だ▲だから獨逸の鼻息が何時迄も荒い▲而し例のバグダットの陷落が實際だとすれば獨土は頗ろ打擊を被り殊に土耳古に取つては由々敷大事だ▲兎に角獨逸は片腕からボツ/\もぎ取るに限る▲幹部會の外メッタに本部へ顏を出さなかつた憲政會の加藤總裁が昨今ノコノコ出て來て續々詰懸けて居る地方有志の誰彼に愛嬌たつぷりのお世辭を振撒いて居る▲此體を眺めた某老幹部『いや世の中も變れば變るものだ、あのお世辭ものが昔ては娛樂室で黑白を爭つて居る院外連を見て彼等は何者だ何時も懷手でブラ/\してるが早く正業に就かせんと駄目だと仰しやつた官僚だ……其の時代と比較したら……』と沁々感に堪へて居たと▲ナール程此言頗る加藤男を描出して居るから面白い

◎本日朝鮮總督府公文附錄(附添)

社員辻本友之助三月十日解職致候に付同人の手を經て御申込に相成尙未だ契約之證を受取られざる者は御手數乍ら領收證(又は其寫)相添へ當支部へ御申出相成度此段廣告す
京城長谷川町 帝國公債信託株式會社朝鮮支部

最新講義錄 數學 物理 化學
會長 子爵 倉橋泰昌閣下 敎頭 眞島理學博士
三科目 算術、代數、幾何、三角、物理、化學、應用化學
化學工業の新時代來る!!滿天下の青年學生は時運の趨勢に鑑み此際奮勵努力して物理化學を研究すべし我國化學工業の發展は諸子の前途に嘱望する事多大なり
講義錄 見本付 會則 無代進呈
東京小石川區第六天町三五 東京理化學會

高等理髮開業御披露
今般各位の御引立に依り理想的の理髮店開業仕候就ては衞生と迅速は弊館の特色に御座候是非一度御試髮御來館の程希上候
京城南大門通(朝鮮銀行前) 高等理髮 尙美館 館主 淺井良輔

▲性相學泰斗石龍子先生講述(秘密開放)
觀相速成講義錄
▣大成功は適才を適所に用ゆるにあり已を知り人を知る生物學の人を懇切に通信敎授す全くものなし此に天下の名人石龍子先生の講義錄古今此種出版物中唯一の物とて總假名圖畫寫眞で誰にも分るか全發及秘傳に關する大特典を附せり絶好の時期を逸する勿れハガキで申込ば見本を進呈する
東京芝區芝園橋際 洗心堂

保險金受領廣告
一金壹千圓也
妻クラ儀豫て共保生命保險株式會社と保險契約中の處今回死亡致候に付京城出張所より右金額正に受領候に付ては同社の堅實と支拂の迅速なる事とを廣告候也
大正六年三月十三日 平安北道江界郡公北面 角瀨守吉

鑛山用測量器械 京城[illegible]本店

小生儀今般學友村上憲佑氏の跡を襲ひ京城醫院を繼承診療に從事仕候間該君同樣御交誼願上候
京城本町二丁目浦尾旅館向
內科 胃腸科 小兒科 京城醫院 電話七四二番
院長 岡山醫學士 鈴木茂

獅子印酒精 アルコール
||品質優良||價格低廉||
發賣元
京城南大門通小公洞入口 中島京城支店 電話四九六番 振替京城一四二〇番
仁川本町三丁目 中島仁川出張所 電話六二番 振替京城三三一五番
元山本町二丁目 中島元山出張所 電話四二六番

小兒科專門 中谷醫院
京城大和町三丁目ばんざい門下 電話一〇三三番

…發布した、これが獨逸があの亂暴極
る宣言書を發表して之を實行し初め
したものである此影響打擊を最も多
く受けるのは米國が第一で次では我
…レース、絹…
も絹織物は昨年一千萬圓以上絹莫大
小は八百九十萬圓も輸出したものだ
…して漸く取消して貰…
から阪谷芳郎氏が出席した巴里の經濟會議の席上で、聯合國は御互に通…
…やつた事には相違な…
大戰に加はつたのも…戰時に除外合…
外務省の番頭さん果して此卿得意を…

緊張せる法廷の空氣
檢事の論告に對する辯護士の反駁

各辯護士の辯論終るや渡邊裁判長は辯護士辯論終結を告げたる旨を宣し草場檢事の意見を求む草場檢事莊重なる態度を以て起立し諭じて曰く本事件は極めて單純なり而も上告趣意書十三四通論旨

◆實に百二十點の 多きに達す然れども所論大同小異なるにより事項廿二箇條を提出せる花井辯護士の趣意書に就き意見を述べ他の辯護士の分にして同一のものは同時に之を述べんと前提して逐條的に反駁を試み正午休憩に入り午後一時半より再び開廷し草場檢事は引續き論告を爲せり其要旨を記さんに「犯罪の主要點は談合の契約を締結したる刹那にあれば充分意志ある智能犯と見て差支なし其際各被告が談合しながら恰かも關知せざる如く裝ひたるは明かに鐵道局を欺罔したる犯罪なるを以て原審が有罪の判決を下したるは正當なり尚辯護人は原審の公判が不作爲に依る公判なりと主張するも決して然らず、假令へば

◆商品に瑕瑾ある ものを秘しながら商人が客に賣却したるものとは本件は其の性質を異にするのみならず或る一部の辯護人は警察犯處罰規則に關係あるが如く言ふも本件は何等の關係なし而して前後二回の談合をなし居るを見るも双方共因果關係の連繫し居れるは明白なり本件の如きを處罰すれば海外發展を妨止すと唱ふるも其等は本職の關する所にあらず內地の大審院の判例が如何なるものありとも當院は

◆當院の見地あり 原審の判決中裁判所は被告に不利なる證言のみを採用したる形跡ありと言ふは係官の職權に屬することにして本職は前判決は正當なるを認む、而して原審中に初めは隨意契約と見ながら後に至り競爭入札の如く認定したる傾向ありと難じたるも辯護人の言ふが如き事實は更に認めず之を要するに本職は結局全體に亙り本件は上告の論旨となるべき主點を認めざるを以て上告棄却を求む」と結びて著席し時に廷內の空氣緊張せり、之れに對し赤尾、朝倉二辯護士の辯駁あり次に脇本博士は犯罪構成の要點に就き

◆檢事と見解を異にす る旨を述べ犯罪は決して談合の契約をなしたる刹那に非ず談合は豫備的行爲にして例へば人を殺害せんと密謀を企てたりとて直に其の瞬間が犯罪構成の要點にはあらず要は只滿月の如く張り詰めたる弓の矢が標的に對し今や放射されんとしたる瞬間に依つて本件犯罪の刹那は鐵道局工務課にて入札票を提出したる時にありと辯じ斯くて獨逸のフランク法を引證して辯駁に努めたり續いて安住、木尾二辯護士の反論あり裁判長は之にて辯論を終り判決は追て日時を發表すべしと告げて閉廷せり時に午後四時

ナァニ心配する程のものでない
印度洋に獨艦出沒＝某提督の談

印度洋に獨艦が現はれて暴れてゐるといふが伊集院大將も言つて居られる通り孰れ中立國を通過して來た獨逸の

□商船が武裝 したに過ぎないものだらうよ、水上飛行機を積んでゐるつて言つたつてそれ程驚くべきものでは無い、一體日本の人は飛行機といふと直に眼を圓くするが

□飛行機位は 何んでも無いだらう、四千噸級の艦と言つても各構造によつて異るが、西京丸が六吋砲を積んだのは建造の當時からその計畫だつたのだが普通の艦では三吋乃至四吋砲位のものだ、

□今度印度洋 に現はれた假裝巡洋艦だつて何程の武力があるものか、自艦より些し大きな艦に會へば一擊の下に沈められてしまうものである要するにその目的とする所は自分以下の力の者に對して暴行を加へんとするものであるから

□同艦が出沒 する所謂區域を航行せんとする場合には武裝さへして居れば何も恐れる事は無いよ日本の商船も郵船などが漸く昨今になつて武裝の必要を認め實行したやうだがナァニ幾何の經費もかゝるのでは無いのだから始めから

□武裝すれば 宜かつたのだよ、日本の船會社の重役なんて者は吝々し過ぎると思ふね、今度の獨艦なんどは何れその方面に出動してゐる我に最善の力を致してゐる海軍のために發見次第片付けられて終ふだらうが、武裝商船にしても之に出會したが最後遣付けて終ふさ要するに

□大した問題 じやない、日本では帆前船が沈められたものまで數へ上げて獨逸海軍のために損害を蒙る船舶が非常に多いやうに思ふが毎日何百隻といふ船が往來してゐる內に偶々

□二隻や三隻 の船が沈められたつて騷ぎ廻るのは見ツとも無いじやないか、日本の船は通らないが、英國の船舶（尤も客船は通らないけれども）貨物船なんどは蘇士の運河を

□平氣で航行 してゐるよ普通の人は海洋へさへ出れば直ぐに打突かるやうに思ふが航路といふものは一線を引いたやうなもので視界も十七八浬以上になると容易に屆かぬものだから發見も困難な代りに會の機會も尠ない、それに

□暴行を働く 艦の事だから見附かり易い所には愚圖々々してはゐない、何れ遠く沖合に出てゐて飛んでも無い時分に出て來るのに過ぎないだらう、恁んなものに怖々して居て航海が出來るものか、暴行獨艦は何處から

□出て來たか 知らぬが南洋邊りの中立國には抑留した船舶の取締りを十分にする事が出來ない國もあるやうだから旨く逃げ出して來たものと見ゐる

趣味の頗る廣かつた人
故村上龍信氏の事

元李王職事務官村上龍信氏は過般歸東せしが十五日早曉腦貧血にて東京赤坂區青山南町六丁目百四十四番地山崎泰信氏方にて逝去せり氏と親交ありし李王職事務官末松嘉一郎氏は語りて曰く

村上君の訃は餘りに突然で餘りに意外でした、當地を出發された時は極めて健康體のやうに見受けられました、最も同氏は

◆三四年前迄 は豪酒家でその爲め胃腸を害して居つたが其後酒も止め喫煙も廢して居られたが親父の死去や李王職を辭して歸東せられるや何にかで再び酒を飲むやうに成つたりして其の爲め死期を早くしたのでないかと思はれる氏は折々腸を患ひ又激しい胃痙攣を時々起した事も有つたから或は其の爲めに死んだのかも知れぬ、同氏は

◆李王職に奉職 中は內地人として最古參者で加藤顧問時代から居つた人で朝鮮語にも巧みで有つたし朝鮮の風俗舊慣等に就ても精通して通られたから李王職としては便利の人であつた、氏は歷次王家の改革に就て與つて大いに力が有り今日の李王職制度は多く氏の改革案を基礎として制定されて居る、氏は氣の毒な事には質子が一人も無い、その爲めでもあらう氏の趣味は

◆甚だ多方面 で有つて殊に菊作りでは素人の域を脫して居る又牽牛花の變り咲きにも甚だ巧者であるし其他の遊技などにも相當の趣味を持つて居られた今年確かに四十九歲だと思つて居ります

神學校生徒
書籍二百餘圓を萬引す

黃海道甕津郡富民面康翎洞生れ京城冷洞神學校寄宿舍居住の李明烟（二〇）は一月中本町一丁目大阪屋號書店に至り店員の隙を覗ひ書籍卅三册（價二十八圓餘）を竊取し其後同樣の手段を以て十回に亙りうつぼや、日韓書房、巖松堂を初め高瀨、森田等市內の大小書肆より百數十册價格二百餘圓の書籍を萬引したることを本町署の刑事が探知し引致取調べの上檢事局へ送られたり

牛馬二十三頭
乘組員十三名行衛不明

濟州島新右面下貴里康斗南（五〇）は船夫高甲生外四名と共に自己所有の帆船に生牛五頭馬一頭を積み同所高仕浩（三七）も同じく高在俊外五名の船夫と馬九頭牛八頭を積込み去月廿七日同島を出帆し木浦へ向ひたるに翌廿八日强風に遇ひたるものか二隻とも行衛不明となり居たるが本月二日康斗南の持船は轉覆したるまゝ牛五頭馬一頭の屍體と共に濟州新右面新德里に漂著せしより里民は大騷ぎの末濟州署に屆出で同署よりは搜索船を出したるも遂に何物も發見し得ざりし由多分兩船とも轉覆し乘組員は勿論牛馬とも死亡せしものならん（光州）

肅かなる遙拜式

故山田松熊氏の爲めに寒い風が强く吹荒んで白い埃りが濛々と上る十五日の午後五時から鮮銀の庭球コートで物故した、庶務局長山田松熊氏の遙拜式が神式に執り行はれた、式場は黑白の幔幕を廻ぐらし正面に淸楚な祭壇が設けられてある、定刻をすぐる二十分一同著席、神官は三名來てゐた、其の中の一名が修祓をやり、山田氏の靈の擬ひをとる、神饌の供御がある、續いて齋主の祭詞朗讀となり、それから三島理事の祭文朗讀があつた、其の中に君は久しく本行の最高幹部として重要行務に相關與せざるなく其の周到の注意と絕倫の精力と熱心の執務振りとは本行をして今日あらしめし大なる力あり云々と云ふ文句もあり、故人のすぐれた智情意を追悼する祭文は娓々として長く續いた、齋官の玉串奉獻三島氏中村技師鈴木局長と云ふ順で各々玉串をさゝげ一同順次退散したが寒さにも拘はらず故人の知友及び同僚の參會者は二百名の多きに上り婦人連も大分見えて居た尙ほ來會者一同著席匆々は外套を脫つたが何れも近頃稀れな寒さに又外套を被ると云ふ風だつたが、獨り三島理事は蒲柳の性質に似ず終始端然としてフロックの姿を前方の席に見せ祭文の朗讀玉串奉獻の時は目のフチを赤くして如何にも故人の事が偲ばれるやうな風だつたのは會衆の目を惹いた、主な參拜者は中村勅任技師鈴木局長高瀨東拓理事高野三井店長不破服部入江本岡各事務官金谷府尹等である

故山田松熊氏遙拜式——鮮銀廣庭にて

鋏で咽喉を突く

仁川松林里百四十七番地李鳳來（三〇）は十二日午後二時半頃妻の不在を窺つて三箇の餅に苛性曹達を混じて食し自殺を計りたる處へ妻が歸宅して苦悶し居る體を見大いに驚き急を實兄に報せんと日本特油會社に馳せ行くや再び鋭利な鋏を以て咽喉部に突き立て頸窩に六箇所の創傷を負ひ苦悶々たるを附近の者が發見し直ちに佐藤病院に擔ぎ込み手當を加へたるが生命は此處一兩日を經ざれば判明し難しと原因は同人は日本特油會社の雇人にして月收十三圓餘ありて生計困難と言ふに非ざるより見れば或は秘密の原因あるならんと目下調査中（仁川）

百餘戶を襲ふ

京城鍾路警察署管內にては本年一月頭以降最近迄盜難被害續出し鍾路警察署にては犯人嚴探中此程林町居住の安享善（三三）を引致取調べの結果同人の自白に依れば林町居住內地人某外百餘戶の朝鮮人方より現金衣類雜品等約數百點（價格二千餘圓）を竊取したる旨申立てたるが尙ほ餘罪ある見込みにて嚴重取調べ中

發動機船火災
船員一名燒死

兵庫縣明石郡東魚町中部幾次郞所有發動機船新生丸は去る五日午前四時慶北九龍浦碇泊中船員某が蠟燭臺を覆へしたる拍子に傍らの石油に燃え移り船員一同必死の力を盡して防火せしも其の甲斐なく遂に火の手は船內一圓に擴がりたるにぞ九龍浦憲兵分遣所員は急遽現場に漕ぎ付け防火に努むる傍ら逃げ場を失ひたる船員を救助し午前十時船體は半燒となりて鎭火せるが此の災厄の爲め船員橋本花吉（二八）は無慘の燒死を遂げ機關長中島元吉は重傷を負へり

女コートを著た賊

三月七日京城旭町一丁目路上を女コートを著用して通り莵りたる二十五六位の若者あるを巡廻中なる本町警察署の巡査が認め怪みて本町署に引致取調べの結果山口縣玖珂郡柳井町字柳井津生れ京城黃金町三丁目李昌錫方止宿の活版職工前科三犯太田吉郞（二六）といひ其の女コート（十七圓）は同日午前中南山町一丁目小川某方の窓口より手を差入れて竊取したるものにて尙此者は三月六日には太平町二丁目小倉某方の玄關に懸けありし女學生用マント一枚を又龍山停車場構內にては旅客より金品を掏摸り取り東四軒町にては新屋某所有の空家より家具を竊取したる外に尙二箇所にて泥棒を働きたるものと判明し取調べの上檢事局へ送られたり

小兒の溺死

仁川警察署管內富川郡桂南面辛晉洛三男辛昌福（十一）は十五日午後四時頃自宅附近に於て他の兒童と遊戲中井戶に墜落して溺死したり

酒稅令違反

京城府恰洞七十六番雜貨商洪順瑞は藥酒三斗五升を密造し去る十二日罰金二十圓の刑に處せられたりと

釜山の火事

十二日午後一時釜山富平町三丁目空櫓商藤松傳七方の二階押入の綿より出火し大事に至らんとせしも家人が發見し大騷ぎとなり寶水町第四消防組驅け付け無事消し止めたり原因は同家の二階が至つて低く二階押入れの下にて當日七輪に火を起したるに火勢猛烈なりしため板の隙間より押入內にありたる綿に火の移りたるものなるべしと損害としては輕少なりしと

鐵道局の慰安會

鐵道局西部管理局營業課釜山派出所にては例年の通り來る十八、九兩日午前十時より同所勤務の雇員以下一同並に家族約六十名を草梁鐵道俱樂部に招き慰安會を開催する由にて時に同院西部管理局より庶務課長參事船富正雄氏列席の筈なるが餘興としてペン吉一座の博多二輪加、落語、手品、那須丸の浪花節、兒島旭州の筑前琵琶等ありて午後四時散會の豫定なりと（釜山）

酒井孝德氏歸鄉

土地調査局監査官酒井孝德氏は這回退職 總督東京へ引上げに就き家族引纏の爲め十五日赴任地全羅南道光州へ向け發途それより數日間同所滯在歸國の豫定なりと

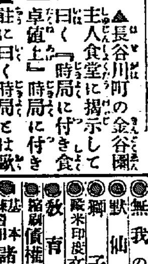
えんげい

△蔚山白骨事件 黃金館にては十四日より特別興行として慶南蔚山郡に端を發したる內地人某の復讐事實を脚色せる白骨事件を映寫する由なるが右の外探偵活劇カロス全四卷、新派悲劇片羽鳥全五卷、シユ、故障、西班新聞報道の悲劇等あり

△ロー續演 大正館にては十六日より愈々公演すべく今回の中心となるべき活劇『片男浪』全三卷滑稽活劇『アナ君のズボン』全二千呎、瑞西山水明媚の實景劇『女中入用』等の四卷上場各々佳境に入り來れる由此の外舊劇『御獄鬼童丸』全四卷あり更に前週限り退京の筈なりし英國軒ハレーは非常に喝采を以て迎へられつゝあるを以て本週も引續き出演の由

△蝶鳥會來らん 昨年當地に來演して好評を博したる喜劇團曾我廼家蝶鳥會一行は男女優三十餘名の一座にて近日當地に來たり二十日壽座に開演の筈なり

さかうのさかう



▲長谷川町の金谷園主人食堂に揭示して曰く『時局に付き食卓值上』時局に付きが振つて居る▲註に曰く時局とは歐洲戰亂の影響を蒙り物價騰貴勞銀値上げ食卓一個最低一圓ボコペンだとは支那流に其の語節にして其意深長矣▲時局に付き朝湯も廢止された結果午後二時頃でなければ這入れぬ▲湯屋の主人曰く世界の平和克復し聯合國當初の目的を達した曉▲石炭がドシ／＼下落する薪炭が無代みたいに成れば朝湯が沸くとは朝湯の前途猶遼遠なりと謂つべき哉

生徒募集 女工採用ス尋常小學卒業者ニシテ年齡十五歲乃至二十五歲ノ希望者ハ自筆ノ履歷書ヲ至急持參スヘシ 大正六年三月 總務局印刷所

生徒募集 一年男女來年三月卒業補欠男女四月十五日限無試驗出願順許可ス 縣下已ニ卒業生在校生多シ 准教員試驗檢定 廣島縣賀茂郡西條驛 私立松本養成所

株式名義書換停止公告 來ル四月一日ヨリ定時株主總會終了當日迄當會社株式名義書換ヲ停止ス右定款第十八條ニ據リ及公告候也 大正六年三月 朝鮮郵船株式會社

簿記生徒募集 六ケ月卒業卒業後ハ銀行、會社、商店等ヘ確實ニ就職照介ス規則書要二錢 京城明治町 京城簿記專修學校

世界的大寫眞 第三快漢ロロー 四十卷の內四、五篇四卷上場 マニエルとリパチー孃の結婚問題は如何。戀の恨みに戰くテレサの煩悶。メキシコ動亂軍は益々其擴暴を逞ふし進行中の汽車大衝突。レオン親子とリパチー孃は捕虜。米國駐屯軍として勇敢なるロロー、も衆寡遂に敵せずして捕へられ荒れ狂ふ悍馬に縛せられて其狂奔に委せられたり愈々出て愈々好評今や漸く其最上佳境に入れり
舊劇 **御嶽鬼童丸** 四卷 猫騷動右衛門の一子鬼童丸と山賊大蛇丸と忍術比べ例の松之助得意劇
新派悲劇 **片男浪** 三卷 相州江の島に起りたる大悲劇
餘興 **英國軒ハレー** 前週限りにて當地出發の處御客樣の切なる御勸めに依り本週も引續き出演
當館も據野上場以來廿一日間連日連夜滿員に付御禮の爲特に今回は普通料金にて御觀覽に供す 十六日より **大正館**

最新刊

書名	著者	定價
大正六年一月一日現在 鑛區一覽 附 鑛業權者住所氏名及朝鮮礦產地一覽	鈴木穆次郞	六〇
宗演禪話	釋宗演	九〇
一喝禪話	中原鄧州	九〇
禪窓閒話	菅原時保	九〇
悟道の妙味	釋宗活	九〇
徹底禪	秋野孝道	九〇
無我の生活	新井石禪	九〇
默仙禪話	日置默仙	一、二〇
獅子吼	石川素童	一、三〇
歐米印度文豪名文集	福田吉藏譯	九五
擔保債權者の活顧問	筒井辰堂	特八五
教育年鑑	帝國教育會藏版	四八
法律用 本諸體かな帖	高村不老	四〇
明暗	夏目漱石遺著	二、五〇
自我を超えて	野村隈畔	一、〇〇
手形法要論	水口吉藏	六〇
民事訴訟法手續論	柳川勝治	六〇
出來る貯金の經濟の取方 附上品な內職	嘉悅孝子	六〇
奇技な廣告で成功した實例	佐々木八五	四五
男女うちあけ話	浮世山人	四五
朝鮮憲兵巡査試驗提要	永野清	四五
新選日本書畫名家年表	矢野幸六	二五

京城本町一丁目 **大阪屋號書店**

生徒募集 一年百名二三年補缺四月十五日限小學校卒業以上無試驗出願順許可ス學年三ケ年外國語英支那縣下卒業生在校生多シ 甲種程度 廣島縣加茂郡西條驛 私立松本商業學校

長崎縣人に謹告 在京城長崎縣人春季大會開催以て親睦的組織を圖らんとす希くは多數御出席を乞ふ 日時 來る十七日（土曜日）午後四時 會場 本町 花月 會費 金貳圓當日必御持參の事 申込所 …… 準備の都合有之候に付十六日正午迄に御申込被下度候 長崎縣人會

着しく胃を爽快にする 强胃消化錠 **マーゲン** 島田藥學博士鑑査 大阪上本町五田畑保藥房 特約店 京城南大門通二 新井藥房

京日案內 普通 一回前金五十錢 番外 一回前金一圓 ▲申込後中途撤回中止の節は前金返戾せず ▲六回以上の御申込は特に割引 ▲御照會は返信附にあらざれば回答せず ▲御照會の節は必ず番號記入を乞ふ

普通
勸業債券高價買入 京城府太平通二丁目電話二八三一 勸業貯蓄合資會社朝鮮支部 689
金融 官公吏教師へ極秘手輕信用貸御報伺又は御來談 京城本町五電車終點 大和屋質店 688
里子預りたし 太平町二丁目 豐後床佐藤へ 689
融通 月收の御方へ極秘迅速簡易立替御報伺又は御來談 京城大和町三の三二（柄驛前）起木屋 677
低利信用融通 貸地盤務總監部前角百三〇坪東亞煙草裏三五坪外一所 龍山漢江通六番地七二伊勢屋 684
果樹園 六年生 賣却家屋附 四町步 全北群山 岩村農園 183

番外
電話二百五番讓たし 御希望の方は電話二〇五番へ御紹介を乞ふ 690
魔法瓶 及魔法瓶中瓶取替 專賣銅線織柳製鞄 京城本町二丁目高木旅行用具店 685
はねつぎ うちみくじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場 616
京城春川間行自動車賃金片道四圓 毎日午前八時卅分出發 南大門通一丁目電話二一九番 主務 金正淵 廣橋自働車組 621
恩給 年金 低利長期 即時 特別 立替 商品陳列館裏門前下角 枡併金錢兩替 京城永樂町一 江州屋本店 639
サツキモンド號 振替京城三四〇六番 電話二八九三番 京城南大門通一丁目 清水自轉車店 650
恩給年金 低利長期即時立替 短期無保險 京城南大門外 西鮮支店 京義線沙里院 廣川商店 山口屋 640

怒濤の月

百八　小林蹴月作　武内桂舟畫

袖の涙『二十』の三

『原口さん、御覽の通り、まだ本統のねんねですから、さあ絹ちゃん、遠慮しないでお入り。』

お鹽は、双方に好いやうな事を言つて、初の紹介を爲るのであつた。

『いや、お鹽夫は、僕も再三お目に蒐つて居たんだが、何時も〱沈んだやうな病人らしい恰好を爲るんで、僕も何となく氣の毒に思つて居たのさ。絹ちゃん、世の中はくよくよする事はありや爲んよ。僕見たよな文なしの學生でも又、學校でも旨く卒業すれば、大いに最負に爲て進げるから、少し酒でも飲んで浮々するが好いね。』

國元からの學資金の三分の二は、こんな所へ來て煙の如く費ひ捨て了ふ不良學生の常として、女などの顏色を見て取るのは、却々馴れたものであつた。

絹代は只僅かに會釋を爲ながら、膝を少し前の方へ乘り出したが、殺されたつて、こんな見ず知らずの男から、玩弄物になどされるのは、眞平だと思つた。

『お鹽さん、何にしても、斯う云ふ手挾な所おや酒が旨くないね。何處か六區邊の料理店へでも行つて、靜かに緩りと飲み直さうぢやないか。無論絹ちやんに同伴して貰ふのさ。それが第一目的なんだもの。』

原口は、餘程絹代のなやましげなる可憐な風姿に打込んで居るものと見ねて、大奮發で動議を提出したのである。

開いた口へ牡丹餅のお鹽は、一もニもなく『是非何卒……』と、出掛けた。絹代は、身仕度と云つても、彼たきり雀であつた。どんなに辛くたつて、悲しくたつて、それを否應言ふ譯に行かないのは、お寅からもちやんと聞かされて居るし、又實際斷り得らるゝ筈のものでなかつた。

『お供を致しますで御座います。』と、男爵家で見覺ねた三ツ指を支いて、柔順しく答へた。

『はゝはア、莫迦に改まつた御挨拶だね。』と、原口は、變に笑ひながら先へ出掛けた。

お鹽と絹代とは、一歩遲れて、お寅に後の事を頼みなど爲て居る處へ『おい、鮮雪君、此家らしいぜ。』と、破れるやうな大聲で、我鳴り立てながら入つて來た洋服姿がある。

『おやッ、御機嫌ですことね、お遊びになつてらつしやいまし。』

眞先に眼を付けて、普通の浮れ客と同樣、內へ引張込まうと爲たのは、薄菊石のお寅であつた。

『いや、吾輩は客ぢやないんぢや。少しお訊ねしたい事があつて、探しに探しぬいて來たんぢやが、此方は十二階下の常陸屋と云ふ魔窟に違ひないんだね。』

驚いたのは主婦のお鹽であつた。突然に人の家號を訊くのも好いが、來て、魔窟に違ひないんだ、亂暴にも程があると思つた。

『はい、常陸屋は手前ですが、是でも警察からお許可を受けて、高い稅金を納めて、商賣を營んで居るんですから、魔窟呼ばはりは御免を蒙りますわ。一體、貴方は、何方からお入來なんです。』

お鹽は、故意と突つ慳貪に反詰した。そして洋服姿の背後の方を見て覗ると、今旅行先からでも歸つて來たらしい、一個の色の生白い瘦形の男が、身を隱すやうに爲て軒下の處に立ち止つて居るのが分つた。但し絹代には、まだそれが見ねなかつたのである。

『こりや、魔窟と言つたのは、僕がわるかつたです。つい、平素から新聞やなんかで、魔窟なんぞと言ひ馴れて居るもんでね。許して下さい。で、お訊きしたいと云ふのは、他でもないですが、御當家に若しや、白富絹代と云ふ婦人が居りはせんでせうか。それが、鳥渡承はりたいんですがね。』

西洋料理 電氣すき燒 ハイカラ丼 おいしい東京築地……との高評を博し居り候 南大門通 電話二五七一番 カフエータイガー

斯う言つて、洋服姿は、ぢろ〱と其處に居る絹代の顏をば、穴の明くほど覗て居た。

『絹代と云ふ婦人……ほ、ほ、ほ、それなら然うと早く被仰れば好いのに此處に居るのがその本人ですよ。そして貴方は、何の御用がお有りなんです。』

絹代は、瞻を潤して洋服姿の顏を覗上げた。ひよつとしたらば、幸三郎の友達ではあるまいか知らと云ふ氣も爲たのである。

『用は、その絹代さんを貰ひ受けに來たんです。』と、洋服姿は、思ひ切つて、權柄的に言ひながら、どつかりと腰を見世の入口に卸した。

◎身體は肥滿せよ

身體が肥つて來ると抵抗力が強くなるから病氣を豫防する便宜が有る、又治療上にも肥滿と云ふことが必要な場合がある、結核病などには必ずと云ふ治療法は無いが肥りさへすれば大丈夫で有る、肥ると云ふことは脂肪の增加することで有るが實際に必要なのは蛋白質卽ち筋肉が增加し身體が肥ると共に生活能力を強めることで有る、此蛋白質を增加させるには第一に其身體に對して餘計な食事を取ることが必要で有る、一日に二三割方餘計喰ふと一週間に百五十乃至二百五十匁位目方が殖ねる、第二には食物の性質を擇ぶことが必要で有る、人工の滋養品たとへばソマトーゼ、サナトゲーン、ヌトローゼ、プラスモン、レグマン等の如き製品を交へて給するも宜しい、此等の製品は高價では有るが分量少くして蛋白を多く取ることが出來る、昔は肥らうと思へば大飯を喰べて怠けて居ると云つたものだが是では外觀許りの脂肪性肥胖には宜しいが腎の筋肉性肥胖を期することが出來ぬから矢張適當の運動が必要で有ると佐々廉平博士は云ふ

◎透視眼の出現

靜岡在井之宮と云ふ所に、車力の妻で神通力の有る婦人が居る、年の頃は三十八九で、目には一丁字も無い百姓の娘だ相な能々東京からそれを尋ねて行つた人の話によると双た子の繪入れに稽縞の荒い羽織を著て、髪は亂れては居るが前髪を引詰めた束髪に結つて居た、試みに問を發して見ると婦人は初めて煙管を置いて腕組みをして額に深い八の字を寄せ瞑目し初めた、もの〱二十分も經つと夢から醒めた人のやうに、ぱつと目を瞬いて滑らかに此問に答へたが餘り能く當つて居るので氣味が惡い位だつた、此婦人は初め女中奉公をして居て其後一度他に嫁したが三度の飯にも事缺く貧苦を嘗め盡した揚句、死別して今の夫を持ち車力の[illegible]で死刑に處せられたのを氣の毒がり一心に信神して居るうち、[illegible]樣が此婦人に乘り移つたのだと云ふが無學で單純なだけに銳い直感力が傷けられずに居るのだらう、迷信は排斥す可きも學者の研究には値しやう

新刊紹介

◎中央農園の朝顏種　朝顏十種十五錢廿種廿五錢四十種十五錢印紙代用尾張一宮町中央農園に注文すれば四十ページの花卉カタログ無代進呈

▲和漢古今禪門佳話（香園洞禪編）禪門叢書第九編として編纂せられしものにて和漢古今名僧傑士の苦行逸話數多を蒐めたり志ある士ならずとも一讀せば修要の資たるべし（一圓東京市小石川區駕町六番地丙午出版社）

▲向上論（文學博士市島文雄著）袖珍名著叢書第四十編として刊行されたるもの博士の穩健なる說は世俗に定評あるを以て更に喋々を要せず何人も一本を座右に置けば益する所あるべし（一圓四十錢東京市牛込區神樂町一の一東亞堂書房）

▲ホトトギス（三月號）高濱虛子の『漱石氏と私』は本號に於て漱石と子規との松山に於ける交渉を寫すところ頗る面白く子規の面目亦躍如たるものあり同じく虛子の『進むべき俳句の道』は前號に續き原田濱人の俳句を論評解釋して例の如く親切適確な說き振り其他水落露石の『貝寄風』內藤鳴雪の『帝國劇場二月狂言』を始め寫生文、俳句、全國俳句界、雜詠、婦人欄等を收めて販ぐ也（定價郵稅共二十八錢牛込區船河原町十二ホトトギス發行所發行）

▲大陸婦人界（三月號）膝脫主義を排せよ（社說）誤解されたる自由結婚（內ヶ崎早大教授）益々盛なる離婚に就て（宮田成女校長）御禮祭と家庭教育（高島女子大教授）等の婦人問題及家庭に關する說愉快なる生活法（三夫人）近の感想と女中（四夫人）余が廢市の證に對する最（來長官夫人）等の興味ある外家庭料理三月の献立表（秋穗谷實）家庭報告（[illegible]如例）（二十錢京城太平通二其社）

▲ローマ字（三月號）十二錢東京市麴町區有樂町一の三共ローマ會

▲現代俳風（三月號）十三錢東京市小石川區音羽町九の一共會

▲婦人週報（三の九）四錢五厘東京市牛込區市ヶ谷田町二の一七其社

▲日本幼年（四月號）十二錢東京市京橋區[illegible]

況　商

大阪三品取引市場　八月限　一八一、四〇　一八一、四〇

大阪期米（十五日）

仁川期米　一五、六〇

じたるより軟派の氣勢大に揚りたると硬派の見込利に入氣は甚に買戾り來りたる爲大阪の變らざる入氣に[illegible]

▲全能く賣る　今後當商店より賣りたる玉數四千餘石

▲日の商內　後場當商店より賣り玉數四千餘石買ひたる玉

▲大勢を如何せん　上りたりとの事一面千餘石の買ありたるも[illegible]

高値　十三圓十七錢
安値　十三圓十錢

女にはらむ日とはらまぬ日あり

姙娠の前知と分娩日の起算は廿一日目に大は春秋に姙娠あるは如く女も必ず姙娠日あらんと著者は多年實地に研究中危々著作せり……是れによれば女は……東京京橋新榮町三の五　振替東京二三六八五番

男女のひみつ

◎◎◎障害である
▲遺精早漏の人
▲夢精過漏の人
▲勃起衰弱の人
▲陰莖萎縮の人
▲神經衰弱の人
ヒステリー症の人
▲手淫過房の人

かぜねつ最良藥
（商標注意）蛇印
三大特長　三副作用なし　三胃中に溶易し
効能　感冒、流行性感冒、ねつ、頭痛、マチ、神經痛
定價　十錠、廿五錠、五十錠
本舖大阪丹平商會　買撒は全國各藥店
アンチピリン丸

醬油味噌界の覇王
キッコーウリー醬油はまれ味噌釀造元
（仁川港日本醬油株式會社）

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城　朝鮮銀行
振替貯金口座　京城三三三番
電話　一六一三
支店　東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、會寧、新義州、安東縣、奉天、大連、長春、開原、四平街、哈爾賓、營口、傅家甸
出張所　右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

內科　小兒科
外科　花柳病
▲入院隨意▼
京城旭町一丁目一番地元中央婦人病院跡（朝鮮銀行前停留所より一分間）
酒井醫院　電話二五四一番

最良香油　いめ代
すれ油　びん付　めい香　あみくれ
各博覽會賞牌數個受領
東京　本舖　井善製
大阪南久寶寺町　發賣元　藤森源之助　電話南一八七八番

●鑛石　鑑定及分析　迅速廉價規則要郵券二錢
大阪北久寶寺町心齋橋　大阪鑛物研究所　電話東二五九九番

箱風呂　鐵風呂　釜萬船板クス走り
商　大阪市西區阿波堀通一丁目　鍵談採事　田原勝藏　電話新町一三三九番

朝鮮總督府許可
人參エキス
滋養藥　人參エキス
朝鮮名產一切　京城本町一丁目　人參直取引大販賣所
津村兄弟商會製造本舖
京城本町一丁目　電話一四八一番　振替京城三五一番
津村兄弟商會人參部　電話一八七〇番
定價　六十五、三十、二十五、四十五
內用精　効能　神經衰弱、神經痛、老衰、疲勞、子宮病、胸病、胃腸病、痔病、病後衰弱、發育不良より起る諸病の滋養強壯劑なり
外用精　効能　神經痛、火傷、凍傷、切傷、打撲傷、腫物、肩凝り、害虫に螫されたる時の貼藥によし
支店　龍山支店　大邱支店　釜山支店

ルーデサック
男用一打四拾錢上製六拾錢　婦人用一打壹圓四拾錢　月經帶一個八拾錢壹圓各種（送料要）
▲花柳病自宅療法　郵券二錢申込次第進呈
京城永樂町二丁目交番北　東京ドラッグ商會滿鮮本部

朝鮮郵船出帆

本社 電話長一九五二番 京城支店 京城南大門驛前 松原運送店（電話長一七〇番）

全羅丸	三月廿六日	釜山發
京畿丸	三月二十日	釜山發
黃海丸	三月廿一日	釜山發
咸鏡丸	三月廿八日	釜山發
釜城丸	三月廿三日	元山發
昌平丸	三月二十日	元山發
鏡城丸	三月十八日	元山發
昌平丸	三月十九日	元山發
承德丸	三月　日	釜山發
江陵丸	每日	釜山發
襄陽丸	每日	浦項發
三浦丸	三月十九日	釜山發
海州丸	每日	釜山發
統營丸／慶寶丸／戶濟丸	每日	釜山發
平壤丸	三月廿三日／四月六日	元山發
忠淸丸	三月廿三日	元山發
大天丸	三日目每に	木浦發
慶興丸	三月十八日	木浦發
慶興丸	三月廿四日	木浦發
公州丸	三月十六日	木浦發
江原丸	三月十九日	仁川發
晉州丸	三月廿四日／三月十八日	仁川發
錦江丸	三月十七日	仁川發
湖州丸	月日正午	出帆
全州丸／南陽丸	每日午前	仁川發

阿波共同汽船仁川出帆

○芝罘、大連行　伏見丸　三月十九日午後入港　三月廿一日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて旅客運輸取扱仕候 大連にては定期船取扱仕候
阿波共同汽船株式會社　仁川代理店　本町四丁目（電話一七三番）野口商會
元山代理店　田口回漕部
京城取次店　河村運送店

大阪商船仁川出帆

群山、木浦、釜山、門司、神戶行　濟州丸	三月十八日	後五時出帆
天智丸	三月廿一日	
山陽丸	三月廿四日	
群山、釜山、門司、神戶、大阪行　汕頭丸	三月	後五時出帆
濟州丸	三月	
安東丸	三月廿七日	後二時出帆
木浦、釜山、嚴原、鄕の浦、長崎行　安東丸	四月十三日	
群山、釜山、橫濱行　福州丸	三月卅一日	後二時出帆
潮州丸	三月	
群山、神戶、大阪行　天智丸	月	日後五時出帆
鎭南浦、大連行　安東丸	三月廿二日	後二時出帆
安東丸	四月八日	
大連直航　福州丸	三月廿五日	正午出帆
潮州丸	三月十六日	
淸津、浦潮行（元山出帆）印城津、西湖津ニ寄港		浦潮不寄港
安平丸	三月廿一日	後十二時出
宮島丸	三月	
上海、基隆、打狗行（大連出帆）	四月五日	前六時出帆
湖北丸	三月廿九日	後四時出帆
基隆丸		

御注意　朝鮮鐵道及び南滿洲鐵道と船車連絡切符發賣仕候 ……
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話一二番　內國通運會社京城支店

日本郵船出帆

○大連行、太沽（天津）行
和順丸　三月二十日　正午出帆
花咲丸　三月　日　正午出帆
花砂丸　三月　日　正午出帆
仁川海岸町一丁目　堀回漕部

金泉醴泉間自動車發着時間

金泉織居自動車支部

尼崎汽船出帆

群山、木浦、釜山、下關、神戶、大阪行
○大有丸　三月　日　後五時出帆
○秀吉丸　三月二十日　後五時出帆
○君が代丸　三月十二日　後五時出帆
○神代丸　三月十八日　後五時出帆
仁川海岸通二丁目　高杉回漕部　電話五十九番

汽船釜山出帆廣告

○門司、神戶、大阪行
○和歌浦丸　三月廿四日　後五時出帆
○立神丸　四月四日　後五時出帆
元山、淸津、浦潮行
○和歌浦丸　四月三日　後十時出帆
○立神丸　三月廿三日　後四時出帆
元山、西湖、新浦、城津、淸津行
○第三琴平丸　三月　日　後六時出帆
○門司、宇品、神戶、大阪行
第三琴平丸　三月　日　後六時出帆
佐須奈、鰐浦、嚴原、壹岐、博多行
○天眞丸　每月二日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆
釜山港埋立新町　本船取扱店　大池回漕部